

災害要因チェックリスト

区分	要因・原因	項目	良否	改善事項
起因物の 不安全状態	・物自体の欠陥	・粗悪である ・設計・構造が悪い ・強度が不足している ・老朽している ・滑りやすい/他		
	・安全防護の欠陥	・防護装置がない ・防護装置が悪い ・防護保持が悪い ・区画、表示の欠陥/他		
	・周辺配置の不適	・不安全な物の貯積 ・作業場の乱雑 ・不安定な作業工程 ・不安全な作業 ・作業場が狭い/他		
	・作業環境の欠陥	・照明が悪い ・換気が悪い ・温、湿度が悪い ・騒音がひどい ・粉じんがひどい/他		
	・不安全な位置、姿勢	・無理な姿勢で動作する ・危険位置で動作する ・交差点、曲がり角で暴走する ・落下物下での作業/他		
	・不安全な位置、姿勢	・充電物に触れる ・危険速度で動作する ・誤った機器の使い方を ・確認なしの行為 ・不安全な機器を使う/他		
	・危険動作	・合図なしに動作する ・あいまいな合図で動作する ・動作、呼吸が合わない/他		
	・規律無視	・資格なし、許可なし ・警報標識無視、規則無視 ・指示無視/他		
	不安全な 人的要素	・精神的な問題	・精神的な問題 ・性格的な問題 ・知能的な問題	
・身体的な問題		・眼の欠陥 ・耳の欠陥 ・筋肉、ぜい肉 ・疲労（職場外生活を含む） ・内臓疾患/他		
・知性的問題		・故意に指図を無視する ・故意に傷害を起こす ・怠慢、不和、反抗/他		
・不適正な態度		・安全作業に無知 ・不慣れ、未熟練/他		

不安全状態チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
日常点検	日常点検表はあるか		
	確実に点検されているか		
	点検者は点検箇所を知っているか		
	安全ポイント（設備上）を知っているか		
設備・装置・ 機器	建物、設備、装置に欠陥はないか		
	機械器具に欠陥はないか		
	電気設備、配線に欠陥はないか		
	作業場の広さ、通路は確保されているか		
設備の 安全装置	階段、床面に欠陥はないか		
	安全装置をつけているか		
	保護カバー、覆いなどはついているか		
	急停止装置はついているか		
作業用具、 補助具	安全囲い、警戒区域などは完全であるか		
	イス、脚立、足場は適正なものを使用しているか		
	工具、用具、補助具に欠陥はないか		
防護設備	運搬具、補助具に欠陥はないか		
	柵、囲い、覆い、警戒区域などは完全か		
	標識、指導票は適正に使用されているか		
作業環境	保護具は確実に使用されているか		
	保護具に欠陥はないか		
	照明は適正か		
	換気、騒音、振動、温度の状況はどうか		
整理整頓	有害ガス、粉じん、光線の状況はどうか		
	寒暑、臭気、煙の状況はどうか		
	足元が乱雑になっていないか		
	作業場に不要品や必要以上に多くの品物がないか		
	物の置き方、積み方はよいか		
	工具、器具、用具の保管状況はよいか		

不安全行動チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
安全装置、 防具	安全装置、防具を使用しているか		
	勝手に安全装置を取り外して使用していないか		
	壊れたまま使用していないか		
機械の 手入れ	調整、注油、清掃は決められたとおり行っているか		
	修理、取り換えは運転を止めて行っているか		
	点検表示板を確実に表示しているか		
器具類	欠陥のある器具、用具を使用していないか		
	器具、用具の用途は適正か		
危険物、 有害物	火気及び可燃物の取り扱いが正しいか		
	有害物の取り扱いが正しいか		
	重量物の取り扱いが正しいか		
	高圧ガス、危険物の取り扱いが正しいか		
保護具、 服装	決められた作業服装をしているか		
	決められた保護具等を使用しているか		
	用途を誤って使用していないか		
	靴のかかとなどを踏んでいないか		
危険場所	禁止表示のある場所にいないか		
	不安全なものの上や物品の飛んでくる場所にいないか		
共同作業	連絡合図は正しく行い、相手の動作を確認しているか		
	共同作業の指揮者を決めてあるか、また、腕章を着用しているか		
作業規律	無資格者が作業を行っていないか		
	作業手順を省略していないか		
	安全規則を守っているか		
	掲示された方法を守っているか		
動作、姿勢、 速度	わき見、無駄口などの行為はないか		
	作業姿勢は正しいか		
	急ぎ過ぎ、粗暴なこと（飛ぶ、投げる）を行っていないか		
	ぶらぶら歩きをしていないか		
	決められた速度を守っているか		

安全施工のための事前審査チェックリスト

事務員、炊事人の雇入れはあるか	無	有（雇用期間は 月 日間）賃金（ ）円
寄宿舎は設けるか	設けない	設ける
仮囲いは設けるか	設けない	設ける（万能鋼板、シートゲート、その他）
工程は	ゆとりがある	普通 きつい 超突貫
社員数は	ゆとりがある	普通 不足（何人くらい不足か）人
現場の周囲の状況は	市街地	その他（ ）
場内に仮設道路、棧橋、構台を設けるか	無	有（ ）
現場の土質状況は	軟弱	普通 堅土
作業箇所には埋設物はあるか	無	有（ ）
現場周囲の交通量は	多い	普通 少ない
仮設電気設備は	設けない	設ける（分電盤 箇所）
杭打ち工事は	無	有（現場打杭 既成杭）
特定建設作業実施届出は	届出済	これからする（ 月 日まで）
使用重機名は		
杭の種類は	P C杭	R C杭 シートパイル 松丸太 H鋼 鋼管
	長さL（ ）m	本数（ ）本 鋼管φ（ ）m/m
掘削は	高さまたは深さ（ ）m	縦（ ）m 横（ ）m
使用重機名		
（掘削方法）オープンカット	法勾配は 度	犬走りは 有 無
土止め支保工	切梁 段	根入れ m 掘削土量 m ³
土運搬は	しない	する（土捨て場まで km）
足場の設置期間は	年 月 日～	年 月 日
足場の最上階の作業床までの高さ		m
足場の種類	単管	枠組み（幅 1200、900、700） その他
構造物	縦（ ）m	横（ ）m 高さ（ ）m
養生はどのようにする計画か	グリーンネット	養生金網 セフティネット 防火シート
型枠支保工の支柱の高さは		m
型枠支保工の種類は	パイプサポート	枠組み 水平支保工梁 鋼柱
鉄骨工事は	地下（ ）階	地上（ ）階 最高（ ）m
	建方機械は（ ）	建方方法は（ ）
安全施設	空中作業所	つり足場 バインガー足場
柱の昇降は	鉄骨にステップ溶接	移動はしご
梁作業は	セフティボール（スタンション）設置	鉄骨に丸環取り付け
部材の飛来落下防止はどうか		
圧気工法による作業はあるか	無	有
建設用リフトを設置する計画はあるか	無	有
	ガイドレールの高さ（ ）m	設置日 月 日頃
クレーンを設置する計画はあるか	無	有
（移動式クレーンを除く）	種類（ ）	つり上げ荷重（ ）t 設置 月 日頃
出合い丁場となることがあるか	無	有（ ）社

職長の職務遂行状況チェックリスト

時間帯	管理項目	チェックポイント	良否	改善事項
朝礼 8:00~8:20	作業手配 新規入場者 健康管理 適正配置 手順方法 KY活動	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の作業を分かりやすく説明する ・システムを説明し、受け入れミーティングを受けさせる ・顔色や体操の状況を見てフォローする ・資格や能力に合った配置を心がける ・やり方を説明し、反復させる ・注意事項を受け入れさせる（現地KYが有効） 		
作業中 8:20~ 12:00	作業エリアの表示 作業状態の確認 手順・方法 設備環境 保護具	<ul style="list-style-type: none"> ・現場のルールにしたがって必要な表示をする ・打ち合わせと違う状況がないか確認する ・まちがった手順や方法で作業していないか確認する ・危険箇所、不具合箇所がないか確認する ・決められた保護具の着用状況を確認する 		
定例打ち合わせ 1:00~1:30	予定変更 安全関係 翌日の作業予定 前後職種との調整 危険箇所通行止め	<ul style="list-style-type: none"> ・重機やエリアの変更がある場合は必ず報告する ・指摘や危険箇所は早めに作業員に伝える ・当日作業の流れ、工程をみて予定を立てる ・時間帯やエリアを明確にする ・関連する場所を把握し、朝礼時に作業員に伝える 		
作業中 1:30~4:50	作業エリアの表示 作業状態の確認 手順方法 設備環境 保護具	<ul style="list-style-type: none"> ・現場のルールにしたがって必要な表示をする ・打ち合わせと違う状況がないか確認する ・まちがった手順や方法で作業していないか確認する ・危険箇所、不具合箇所がないか確認する ・決められた保護具の着用状況を確認する 		
作業終了時 4:50~5:00	作業後の片付け 作業終了の報告	<ul style="list-style-type: none"> ・片付け、資材の整理状況を確認する ・日報に必要事項を書き込み、担当者へ提出し、不具合があれば忘れずに報告する 		

建設現場安全衛生審査チェックリスト①

区分	点検項目	違反件数	評価	改善事項
管理体制等	安全衛生管理組織			
	施工計画			
	法定手続き			
	持ち込み機械の点検			
	有資格者の確認、配置			
	健康管理			
	近隣者対策（第三者事故の防止）			
安全な作業床の確保	足場	手すり		
		作業床		
		躯体間養生		
		昇降設備（登り桟橋）		
		躯体間通路（わたり）		
	開口部	手すり・囲い養生		
		エレベーターピット等の養生		
		昇降階段		
		作業床の端の養生		
	ローリングタワー	構造		
		安全な使用		
	脚立等	構造		
		安全な使用		
	安全な作業床	鉄骨建方等		
足場組み立て等				
安全帯の着用及びその使用	作業時の着用状況			
	親綱・取り付け設備			
	ブラケット足場での使用			
	単管足場での使用			
施工サイクルの実行	散水・朝礼（体操）の実施			
	作業開始前職別ミーティング			
	新規入場者教育			
	巡視・点検・定時打ち合わせ			
	翌日の手配・段取り			
	終業時の現場片付け・打ち合わせ			
一般管理	クレーン等（移動式クレーン）			
	車両系建設機械			
	型枠支保工			
	明かり掘削			
	土止め支保工			
	電気関係			
	整理・整頓・清掃			

評価点数 = (該当する点検項目の得点合計 / 該当する点検項目の数 × 3) × 100

評価の等級	A	B	C上	C	C下	D	E
評価の点数	90 以上	90 未満 80 以上	80 未満 70 以上	70 未満 60 以上	60 未満 50 以上	50 未満 40 以上	40 未満

建設現場安全衛生審査チェックリスト②

項目	得点	内容	評価点	備考
施工計画書 (現場との差異)	5	・大(2)・中(3)・小(4)・なし(5)		
現場掲示板	5	・あり(1)・設置場所適正(2)・記入漏れなし(2)		
イメージシート	5	・あり(2)・設置場所適正(1)・汚れ・外れなし(2)		
足場の安定度 (ぐらつき)	5	・大(2)・中(3)・小(4)・なし(5)		
足場の組み方	10	・火打ち(2)・落下防止ストッパー(2)・屋根の転び止め手すり(2)・作業床の高さ(2)・外壁との隙間<40cm前後>(1)・敷板(1)		
足場の盛替え (盛替えの程度)	5	・大(2)・中(3)・小(4)・なし(5)		
仮設トイレ	5	・あり(1)・設置場所適正(2)・内部が清潔(2)		
ゴミBOX	5	・あり(2)・あふれていない(1)・壊れていない(2)		
安全標識	5	・屋外にある(3)・屋内にある(2) <各1枚以上>		
敷地内	5	・整理、整頓、清潔(3)・部材の養生(2)		
敷地外	5	・駐車状況(1)・側溝の清掃、ふたの養生(2)・部材、ゴミの放置(2)		
小計	60	A 外 部		
安全ツール	10	・ほうき(1)・チリトリ(1)・防火バケツ、消火器(2)・スリッパ(2)・ヘルメット(2)・安全帯(2)		
緊急連絡表	5	・あり(3)・記入漏れなし(2)		
灰皿	5	・あり(3)・設置場所適正(2)		
電気関係	5	・丸のこの安全カバー使用(3)・コード類が整然(2)		
室内の清掃	5	・ゴミが散乱していない(2)・部材の整理整頓(3)		
室内の養生 (1F2F)	10	・玄関の扉、枠、敷居(3)・勝手口の扉、枠、敷居(2)・床(2)・出入口の枠、敷居、柱(3)		
小計	40	B 内 部		
次の項目に該当するものがあれば1項目について2点減点とする				
ヘルメットをかぶらずに屋外作業		焚き火の跡がある		
アプローチ法面の養生がない		敷地内にタバコの吸い殻が散乱		
正面仮囲いが必要なのにない		養生ネットが必要なのにない		
電線の防護が必要なのにない		室内に吸い殻が落ちている		
開口部に安全柵がない		室内はしごの滑り止めがない		
室内はしごの上部の固定なし		ウマ・脚立の使用が不適切		
ウマ・脚立の開止めが外れている		電球の保護カバーがない		
仮設電気の引き込みが不適切		その他		
小計		C 不安全行動・不安全箇所		
合計		A+B+C		

建設現場安全衛生審査チェックリスト③

診断項目		採点	評価 (5点から0点まで) 基準
1	安全衛生方針	平均	部署の管理方針目標が作成され、全員に周知している 毎月の重点活動計画が作成され、計画に沿って実施している
	部署管理方針		
	月間重点活動計画		
2	安全衛生管理体制	平均	毎月開催される議題等が明確で、よく討議され、対応している 安全衛生に係る職務細則が十分理解され、実践されている 本人への意識付けが図られ、役割も決められ、周知している 法定の選任が実施され、職務について理解し、実践している
	安全会議		
	管理監督者の意識		
	安全衛生推進員の活用		
	作業主任者		
3	安全諸施策	平均	誰がみても整然としており、職場の雰囲気も非常に明るい 月に3件以上の報告があり、対応・活用されている 各自が作業の中でKYを実践し、危険防止処置を講じている 職場ルールを明示し、全員に周知されている。 月1回以上管理者を含めたパトロールを実施し、対応している 災害情報は問題点を自部署に置き換え、見直しを実施している
	5S運動		
	潜在災害発掘活動		
	危険予知活動		
	遵守事項の徹底		
	職場パトロール		
	情報の活用		
4	設備管理	平均	新設、改造、移設時の検討が実施され、事前に対応している 法定、日常点検が確実に実施され、不具合へ対応している 機能確認が定期的に行われ、常に有効に保持している
	事前検討		
	法定点検、日常点検 安全装置の有効保持		
5	作業管理		安全な作業手順等が明確にされ、計画に沿って実施している 事前打ち合わせ、指導者選任、合図・分担確認を実施している
	標準作業書、安全指示 共同作業		
6	環境管理		環境測定等により環境状況を把握し、有効に対応している 有害性等が把握され、納入から廃棄までの管理を実施している
	環境維持向上 有害物管理		
7	安全衛生育	平均	年間教育計画が作成され、計画に沿って実施している 就業前、作業変更時教育が実施され、フォローも実施している 有資格者の中から指名し、定期的に追教育を実施している
	計画的推進		
	就業前、作業変更時教育 就業制限業務指名者管理		
8	健康管理	平均	診療所から督促されることなく受診率は100%となっている 健康増進の関心が高く、啓もう活動等も活発に実施している
	健康診断 健康増進		
9	交通安全	平均	管理監督者の意識が高く、日常会話の話題に取り上げている 年間教育計画が作成され、積極的に推進している 本人への意識付けが図られ、役割等も決められている 出張等の機会を捉え、監督者は部下の対話指導を実施している
	管理監督者の意識		
	諸活動計画と推進		
	交通安全推進員の活用 対話指導		
10	防災管理	平均	防災組織が実態に合わせ、機能しやすいように整備している 消火訓練、避難訓練、教育等を計画的に実施している 油脂庫、ボンベ庫等を定期点検し、整理整頓が行き届いている 消火設備、避難通路、救急用品等を点検し、整備している
	防災組織		
	教育・訓練		
	危険物設備管理 防災設備、備品管理		
	平均点合計		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
管理体制・計画・書類	安全衛生管理組織はよいか		
	安全衛生責任者は職長教育修了者で常駐しているか		
	作業主任者は常駐しているか		
	月の安全衛生管理計画の重点項目の実施状況はよいか		
	安全衛生協議会は毎月開催されているか		
	安全衛生協議会の記録及び協議の内容はよいか		
	計画届該当工事の届け出がされているか		
	労基法、安衛法等の届け出がされているか		
	環境の周辺、囲い等の状況はよいか		
	協力業者提出書類の確認はよいか		
	施工計画書、作業標準書（手順書）の活用はよいか		
	必要な環境測定は実施されているか		
	安全衛生日誌の記入内容はよいか		
安全衛生管理活動状況	工事安全打ち合わせ会に予定工事の安全衛生責任者全員が出席しているか		
	作業終了後の状況を報告させているか		
	安全ミーティング実施の確認をしているか		
	作業開始前点検の確認をしているか		
	有資格者等の適正配置はよいか		
	持ち込み機械に受理証は貼付されているか		
	指示事項の是正確認をしているか		
	工事担当者（統責、元方）の巡視はよいか		
	作業主任者、作業指揮者の直接指揮を指導しているか		
	酸素、ガス、粉じん、通気量、騒音、振動、地下埋設物の点検記録はあるか		
	健康管理について指導が行われているか		
	月例（定期）点検の実施確認状況はよいか		
	安全衛生協議会開催前の合同パトロールは実施されているか		
	安全施工サイクルの役割分担を明確にして実行しているか		
	協力業者の業種別自主点検は実施されているか		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
災害防止協議会	①会則、②組織図、③開催、④記録、⑤関係者参加状況、⑥月別サイクル		
作業安全打ち合わせ	①作業指示、②安全衛生指示、③是正確認、④巡視記録、⑤安全活動記録		
懸垂幕等	①思いやり、②強化月間等、③キャンペーン等		
届け出・変更届	①計画届、②型枠支保工、③足場等、④クレーン、⑤エレベーター、⑥その他		
選任・表示	①安全衛生推進者、②地山掘削、③土止め支保工、④足場の組み立て解体、⑤型枠の組み立て解体、⑥鉄骨の組み立て、⑦木造建築、⑧有機溶剤、⑨特化物、⑩コンクリート解体、⑪はい作業、⑫その他		
作業指揮者等	①クレーン等合図、②クレーン等組み立て解体、③建設用リフト等組み立て解体、④停電作業、⑤貨物積み卸し（100kg以上）、⑥車両系建設機械等の修理等、⑦その他		
免許等資格	①クレーン等運転、②ガス溶接、③フォークリフト運転（1t以上）、④玉掛け作業、⑤車両系建設機械運転（3t以上）、⑥その他		
特別教育修了	①研削といしの取り替え・試運転、②アーク溶接、③電気取り扱い、④ローラーの運転、⑤フォークリフト運転（1t未満）、⑥車両系建設機械運転（3t未満）、⑦クレーン運転（5t未満）、⑧リフト運転、⑨ゴンドラ操作、⑩酸欠危険作業、⑪高所作業車、⑫ブレーカー、⑬ポンプ車、⑭運搬車、⑮その他		
職長	①教育修了者		
入場者教育	①入場時教育、②通勤運転者教育		
作業手順書	①土止め支保工、②鉄骨組み立て、③足場組み立て解体、④電気機械器具		
KY活動	①実施状況、②記録、③指差呼称		
始業時点検	①フォークリフト等、②コンベヤー、③車両系建設機械、④電気機械器具、⑤クレーン等、⑥建設用リフト等、⑦玉掛け用具、⑧保護具、⑨通路、⑩昇降設備		
毎週点検	①土止め支保工		
月例点検	①フォークリフト、②車両系建設機械、③クレーン等、④建設用リフト、⑤分電盤		
年次検査	①フォークリフト、②車両系建設機械、③クレーン等		
安全衛生点検	①チェックリスト、②指示書、③確認		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト③

区分	チェックポイント	良否	改善事項
安全管理体制 重点項目	①安全衛生管理計画書 ②安全衛生日誌の記入整備 ③安全協議会の開催状況及び記録 ④作業員名簿の整備 ⑤有資格者証控への備え付け ⑥雇用管理報告書 ⑦その他()		
諸届け出及び 報告関係	①特定元方事業者報告 ②共同企業体代表者届 ③足場・架設通路・型枠支保工 ④建設工事計画届 ⑤クレーンの設置届(3トン以上)または報告(3トン未満) ⑥特定建設作業実施届 ⑦リフト設置届または報告 ⑧エレベーター設置届または報告 ⑨その他()		
安全活動	①新規入場者教育 ②安全指示書の活用 ③安全朝礼・体操 ④KY活動等 ⑤作業間の連絡調整 ⑥統責者巡視 ⑦掲示物・緊急連絡先 ⑧安全掲示板・安全標識 ⑨合図の統一 ⑩社旗・安全旗 ⑪その他()		
健康診断	①一般健診 ②じん肺健診 ③振動障害健診 ④有機溶剤健診 ⑤その他の特殊健診 ⑥その他()		
宿舍	①設置届 ②規則届 ③警報装置 ④通路幅 ⑤廃棄物処理 ⑥炊事場状況 ⑦食器類管理 ⑧その他()		
定期点検と記録	①車両系建設機械の特定自主検査と記録 ②クレーン・リフト・エレベーター・車両系建設機械等の始業前・定期点検と記録 ③その他の機械設備の定期点検と記録 ④持ち込み受理証の発行貼付 ⑤その他()		
保護具、救急用品等の備え付け	①保護帽 ②安全带 ③必要な測定器具 ④救急薬品箱 ⑤防じん・防振備品等 ⑥その他()		
服装及び保護具の着用状況	①保護帽 ②安全带 ③服装 ④履き物 ⑤腕章・ステッカー ⑥粉じんマスク ⑦メガネ ⑧耳栓 ⑨その他()		
交通・公衆災害	①監視・誘導員の配置 ②仮囲い・柵・出入口等の状態 ③危険表示・照明の状態 ④路面の清掃・散水・養生の状態 ⑤迂回路・通学路の確保とその状態 ⑥営業線路への配慮及び処置 ⑦工事用車両の速度・積載制限の状況 ⑧その他()		
整理整頓・安全通路	①事務所 ②倉庫 ③詰め所・下小屋 ④宿舍 ⑤分電盤・消火器・標識等の周辺 ⑥足場上・構台 ⑦構内の資材・残材の管理 ⑧喫煙所の設定 ⑨安全通路の確保 ⑩第三者に対する安全確保(保安設備等) ⑪その他()		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト④

区分	チェックポイント	良否	改善事項
届け出・備え付け書類の管理	特定元方事業者の事業開始報告		
	適用事業報告		
	時間外・休日労働に関する協定書		
	就業規則届		
	雇用改善法等に基づく届け出		
	持ち込み機械等(移動式クレーン等)設置報告		
	持ち込み機械等(電動工具溶接機等)使用届		
	危険物・有害物持ち込み使用届		
	安全衛生管理計画書の備え付け		
特定元方事業者の講ずべき措置	労働者名簿(業者別)の備え付け		
	安全教育実施記録の備え付け		
	協議会の設置と定期的開催		
	安全指示書の作成、保管		
関係請け負い人の講ずべき措置	安全パトロールの実施状況(実施記録)		
	危険予知活動の記録		
	自主安全衛生活動(安全ミーティング)の記録		
その他重要事項	TBM活動(現場ミーティング)の記録		
	工具・機械等点検の記録		
	作業指揮者の選任		
	労災保険成立票の掲示		
	建設業許可票の掲示		
整理整頓	緊急連絡体制の掲示		
	安全・衛生ポスター等の掲示		
	安全旗・社旗の掲示		
	安全衛生管理組織表の掲示		
	保護具の備え付け		
	救急箱の備え付け		
	消火器の備え付け		
	火元責任者の表示		
	事務所及び事務所周辺の状態		
	給茶器類の衛生状態		
作業現場及び安全通路			
材料置き場			
工具・測定器などの置き場			

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト⑤

区分	チェックポイント	良否	改善事項
1 作業所安全衛生協議会 職場安全衛生協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・設置されているか ・開催状況はどうか ・議事録はどうか ・提出書類のチェック状況は ・開催状況はどうか 		
2 作業間の連絡及び調整	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼の実施状況は ・KY活動は行われているか ・記録は残しているか（黒板等） 		
3 作業指示書の内容状況	<ul style="list-style-type: none"> ・作業指示は毎日なされているか ・危険作業・場所の打ち合わせ、指示はなされているか ・作業主任者の確認はなされているか ・監視人、合図者の指名はなされているか ・保護具使用の具体的指示はなされているか 		
4 作業所の巡視状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、作業所の巡視は行われているか ・不安全行動はなかったか ・改善を指示してあるか ・安全日誌に記録を残してあるか 		
5 作業計画書・手順書の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・施工計画書は作成されているか（杭打ち・土止め・掘削・鉄骨・型枠・足場・ALC・他） ・協力会社の施工要領書は提出されているか 		
6 新規入場者教育	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入場者に作業所入場教育をしているか ・記録が作成されているか 		
7 合図、警報の統一	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の合図が決まっているか（クレーン・リフト） ・決めた合図は表示されているか（見やすい場所に） 		
8 安全衛生週間の意義を理解して、実行しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、懸垂幕、スローガン類は整備、掲示されているか（安全宣言・緊急連絡・病院・掲示場所・種類・期間・他） ・安全、衛生週間、準備期間等の安全管理計画がなされているか 		
9 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関係書類の状況（提出・施工体制図・他） ・近隣関係の環境は整備されているか ・事務所、詰め所関係の整理整頓の状況はどうか ・職長会の運営、開催状況はどうか ・監督員、作業員の作業服装の状況はどうか 		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト⑥

区分	チェックポイント	良否	改善事項
安全衛生管理体制等	<ul style="list-style-type: none"> ・施工計画全体に無理はないか ・工事の計画届、機械等の設置届は出しているか ・工事看板、許可証、労災保険等の掲示物、標識の設置は完全か ・地区住民への説明、PRは十分か ・現場代理人は工事現場に常駐しているか ・法で定めた作業主任者、統括安全衛生責任者はいるか ・作業に適切な人員配置をしているか ・災害防止協議会を開催したか、その記録を記載したか ・法で定めた記録、書類等を記載したか ・安全日誌、点検記録等を記載したか ・毎作業日の巡視をしたか ・朝礼等により作業内容及び作業に伴う危険を説明、周知しているか ・安全衛生教育は実施しているか ・現場従事者全員の健康管理の実施状況は十分か ・保護具は着用しているか、また、作業に適した服装をしているか 		
保安・整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> ・道路標識、防護（保安）施設の設置は完全か ・安全通路の確保と立入禁止措置は完全か ・保安員は適切に配置されているか ・保安灯、夜間照明等の保安施設は適切に配置されているか ・資材、機械置き場の整理はなされているか ・現場内の整理整頓、清掃は完全か 		
通路	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者へのPRは十分か ・安全柵、ロープ、手すりの状態は完全か ・歩道区分は明確になっているか、誘導員を適切に配置しているか ・路面の凹凸はないか ・車両出入口等の標識はあるか ・夜間の採光照明は完全か 		
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・交通法規は遵守されているか ・当該免許の運転免許を有しているか ・車両の移動時に誘導員を適切に配置しているか ・現場内での車両速度制限は十分か ・他工区（種）との交通整理の調整は十分か ・使用道路の防じん対策、養生を行っているか 		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト⑦

区分	チェックポイント	良否	改善事項
管理規程	安全衛生管理規程はよく整備されているか		
会議	<ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会は設けているか 安全衛生委員会の構成はどうか 安全衛生委員会の開催状況はどうか 安全衛生委員会の議事録はあるか 安全衛生委員会はよく機能しているか 安全工程打ち合わせ会議の開催状況はどうか 職長会の開催状況はどうか 		
教育	<ul style="list-style-type: none"> 新入社員の実施事項（計画）と実施記録はあるか 配転者の実施事項（計画）と実施記録はあるか 職長の実施事項（計画）と実施記録はあるか 特別教育の実施事項（計画）と実施記録はあるか 非常作業に対する教育訓練状況はどうか 		
就業制限	<ul style="list-style-type: none"> 作業主任者選任状況はどうか 各種免許資格者は充足されているか 各種免許資格者台帳はあるか 指名就業台帳はあるか 		
危険予知	<ul style="list-style-type: none"> KYTは全員で行ったか、その記録はあるか KYシートは作成しているか KYTの推進状況はどうか KYT発表会の開催頻度はどうか 		
自主検査	<ul style="list-style-type: none"> 検査を必要とする設備機器などの台帳はあるか 検査の実施状況はどうか 検査の記録はどうか 		
職場巡視	<ul style="list-style-type: none"> 巡視制度を設けているか チェックリストはあるか 実施記録はあるか 改善などの措置ルートが確立されているか 		
作業標準	安全作業標準類は整備されているか		

建設現場安全衛生管理状況チェックリスト⑧

重点項目	細部事項	実施状況	
		項目	状況
共通	作業標準は作業単位ごとに作成されているか	作成件数	件
	作業単位ごとに安全の事前検討をしているか	実施状況	
	安全作業指示は作業内容に応じて適切に出されているか	実施状況	
	協力業者提出書類により全業者が把握できているか	把握件数	()社のうち()社
墜落災害の防止	仮設設備の点検を実施しているか	点検日	定期・不定期
	作業床、昇降設備、開口部、床端、法肩、親綱及び防網などの設置・防護はよいか	実施状況	
	墜落災害防止規定を遵守しているか	遵守状況	
重機車両災害の防止	玉掛け作業は法基準どおりに行われているか	実施状況	
	重機車両作業区域内は関係者以外の立入禁止措置を講じているか	実施状況	
	移動式クレーンのオペレーターは登録運転員であるか	登録者数	()名のうち()名
	重機車両災害防止規定を遵守しているか	遵守状況	
疾病対策	雇入れ時、定期健康診断の実施及び記録状況はよいか（粉じん現場は就業前じん肺健康診断）	実施率	()名のうち()名 %
	有害要因（有害物、粉じん、騒音、振動等）の除去は適切か	有害要因の有無	有・無
職長会活動	職長会は全職長をもって結成されているか	結成の有無	有・無
	職長会活動を日常の安全施工サイクルに組み込んで運営しているか	連絡調整会議の開催	毎日 その他(回 /)
	職長は職長教育修了者が配置されているか	修了者数	()名のうち()名
ノーポイ	喫煙所、消火器及び清掃用具の配置はよいか	配置状況	
	現場内外の整理整頓・清掃状況はよいか	配置状況	
安全重点運動	危険予知	危険予知訓練を作業員に対して実施しているか	実施状況
		TBMに危険予知活動が組み込まれているか	実施状況
		危険予知黒板、TBM記録などを活用しているか	実施状況
	指差呼称	オペレーター、玉掛け者、誘導員は指差呼称を行っているか	実施率
一般作業員は指差呼称を行っているか		実施率	%
安全帯の使用	安全帯の使用訓練を行っているか	実施状況	いる いない
	墜落の危険がある作業では、安全帯が使用されているか	使用率	%
問題点			

建設現場災害防止対策実施状況チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
鉄骨関係	墜落・転落防止	セーフティブロック等の設置、安全ネット及び親綱の架設状況は適切か	
		作業床端部及び開口部手すりの設置は適切か	
鉄骨建方時の転倒防止	仮ボルトの挿入数は適切か	工具及び備品等に損傷はないか（ワイヤロープ等）	
		仮ボルトの挿入数は適切か	
足場関係	足場脚部	整地及び転圧状況は適切か	
		根がらみ及び敷板の状態は適切か	
	足場組み立て	壁つなぎピッチ及び施工状況は適切か	
		外部手すりに中棧があり、手すりは強固か	
		壁面との隙間に墜落防止施設はあるか	
		足場部材の汚れ・損傷はないか	
昇降設備	最大積載荷重の表示はあるか		
	設置箇所及び設置数は適切か		
昇降設備	幅、勾配は適切か、強固な手すりとなっているか		
	設置箇所及び設置数は適切か		
その他の足場	移動式足場の管理確認（ローリングタワー）	取り扱い者氏名を掲示しているか	
		アウトリガーの設置、脚輪のブレーキ作動は適切か	
		作業床及び手すりの設置状況は適切か	
脚立足場	接地面は水平で堅固か、材料に損傷はないか	設置角度、使用状況は適切か	
		設置角度、使用状況は適切か	
高所作業	墜落・転落の防止措置	作業床（通路）及び端部手すりは適切か	
		作業者は安全帯を使用しているか（屋根工事等）	
高所作業	人材管理	高齢者及び未成年者が就業していないか	
		高齢者及び未成年者が就業していないか	
地山関係	土止め支保工	施工状況、使用部材、手すり、昇降設備、作業床は適切か	
		廃水処理設備は適切か（官庁手続き）	
	地山の掘削	地山崩壊の防止策、掘削法面角度及び予掘幅は適切か	
		掘削深さ1.5m以上の昇降設備設置は適切か	
車両系建設機械	検査及び資格	定期自主検査の実施、作業開始前点検表の管理は適切か	
		免許証、技能講習修了証等の確認	
	危険防止措置の確認	立入禁止措置及び誘導員の配置は適切か	
		運転者氏名表示及び作業指揮者の表示は適切か	
点検項目	運行経路の整地・転圧・幅員は適切か		
	つり荷は機械の能力に適合しているか		
	主たる用途以外の使用をしていないか		
電気電動工具	電動工具及び備品等	丸のこ盤等接触予防装置等は正常か	
		電動工具のコード及びアースは適切か	
		アーク溶接ホルダーの損傷はないか	
仮設電気の設置	分電盤の損傷及び設置状況は適切か	移動仮設配線計画、高圧活線防護の範囲は適切か	
		移動仮設配線計画、高圧活線防護の範囲は適切か	
火災爆発	ガス管理	酸素、アセチレン等の管理状況は適切か	
		計器、ホース、吹管等に損傷はないか	
有機溶剤管理	有機溶剤管理	火気厳禁表示及び消火器の設置は適切か	
		有機溶剤管理責任者の選任、保管場所、換気状況は適切か	

建設現場災害防止対策実施状況チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
足場・作業構台・架設通路等	足場の構造、作業床の設置状況	移動足場板の構造、安全帯と取り付け設備	
		作業構台の構造、足場板の架け渡し	
		最大積載荷重の表示、架設通路・登り桟橋	
		足場組み立て等の作業安全、開口部の養生	
		手すりの設置・取り外し、作業主任者の表示と確保	
通路・はしご・脚立等	安全通路の設置・確保、はしご道の構造	移動はしごの設置状況、昇降設備の設置	
		脚立の構造・使用状況、ローリングタワーの使用状況	
		指定通路外での昇降・歩行	
		指定通路外での昇降・歩行	
型枠支保工	構造・措置（水平つなぎ、沈下防止等）、組み立て等作業時の安全、作業主任者の表示と職務		
土止め支保工	構造・材料、部材の取り付け状況	切梁作業等の安全、作業主任者の表示と職務	
		支保工の点検記録、	
		支保工の点検記録、	
明かり掘削作業	掘削面の勾配（手掘り）、崩壊防止措置	埋設物・擁壁等の保護、運搬機械等の作業安全	
		地山の点検記録、作業主任者の表示と職務	
		地山の点検記録、作業主任者の表示と職務	
車両系建設機械	機械の整備状況、作業運行計画	転倒・転落の防止、接触の防止	
		運転者不在時の措置（キーの管理）、主たる用途外使用の禁止、速度制限の措置	
		定格荷重の制限と表示、特定自主検査済証の貼付	
クレーン等・玉掛け	安全装置（外れ止め・過巻防止等）、合図の統一・合図者の指名	作業半径内立入禁止、玉掛け用具の点検・管理	
		定格荷重の制限と表示、玉掛けの方法・つり荷の重さ等	
		運転者不在時の措置、検査済証の備え付け	
		架線隔離防護	
杭打ち機等	倒壊防止措置、ワイヤロープの点検と措置	ワイヤロープ内側の立入禁止、杭つり上げ時の措置	
		合図の統一、合図者の指名	
		合図の統一、合図者の指名	
鉄骨組み立て作業	監視人の配置、立入禁止措置、建方、組み立て順序の遵守	合図の統一、作業者の周知、ボルトや工具類の取り扱い状況	
		高所作業での安全帯の使用、鉄骨上機械の仮置き状態	
		荷のつり上げ中のかいしゃくロープの使用、ブラケットやカバープレーートの脱落防止措置	
		養生網の取り付け状態、親綱の設置状況、鉄骨各階への安全通路や昇降設備	
		養生網の取り付け状態、親綱の設置状況、鉄骨各階への安全通路や昇降設備	
リフトエレベータ等	過負荷の制限、巻過防止装置（リフト）	安全装置の機能、合図の統一、合図者の指名	
		危険区域内の立入禁止、免許・資格	
		検査証の備え付け	
電気機器等	分電盤の整備、充電部分の囲い、覆い	行先表示及び施錠、配線・移動電線の防護等	
		漏電・感電防止措置、架空電線接近作業の安全	

建設現場災害防止対策実施状況チェックリスト③

区分	チェックポイント	良否	改善事項
整理整頓			
通路	①出入口の養生、②安全通路、③はしご、④昇降設備		
墜落防止等	外部足場	①外部ネット等、②層間養生、③手すり、④壁つなぎ、⑤足場板、⑥筋かい、⑦積載荷重表示、⑧足場先行、⑨躯体への渡り、⑩脚部	
	組み立て解体	①作業内容（足場、型枠、鉄骨、土止め支保工）、②立入禁止、親綱設置、③命綱使用、④作業主任者、⑤昇降設備	
	つり足場	①水平養生、②足場板、③手すり、④中棧、⑤つり金具、⑥計算書	
	ローリングタワー	①手すり、②幅木、③昇降設備、④脚部固定、⑤取り扱い責任者	
	脚立	①構造、②足場板使用状況、③脚部状況、④3点支持、⑤ゴムバンド	
	構台	①手すり、②幅木、③積載荷重表示、④構造、⑤置き方、⑥通路	
開口部等	①養生の状態、②表示、③囲い、④手すり、⑤幅木		
重機関連	全体	①立入禁止措置、②運転者資格、③合図及び看板、④誘導、⑤持ち込み受理票	
	杭打ち機	①機械整備状況、②倒壊防止、③つり込み手順、④飛散防止、⑤親綱	
	移動クレーン	①アウトリガー、②過巻防止、③脱索防止、④能力	
	簡易クレーン	①運転者表示、②過巻防止、③脱索防止、④控え	
	車両系機械	①整備状態、②通行状態、③運転者不在時の処置	
	建設リフト	①運転者表示、②搭乗禁止、③過巻防止、④運転者不在時の措置	
	玉掛け	①資格者、②点検、③用具の状態（サビ、キック、保存等）	
	ダンプ等	①斜路での車止め、②運転者の離席、③門型ゲート、④誘導員	
崩壊倒壊等	掘削作業	①勾配、②立入禁止、③路肩、④埋設物、⑤昇降設備、⑥上下作業	
	土止め支保工	①組立図、②材料・構造、③取り付け状態、④材料仮置き、⑤安全通路	
	型枠支保工	①組立図、②滑動防止、③水平つなぎ、④代用ピン、⑤計算書	
電気関係	分電盤等 アーク溶接	①架空線養生、②電球ガード、③配線の被覆、④地上配線 ①設置場所、②アース抵抗値、③取り扱い者、④行先表示、⑤絶縁状態 ①電撃防止、②絶縁状態、③2次帰線取り付け、④ホルダー	
	電動機器	①丸のこ等接触防止、②研削と石覆い、③アース取り付け、④補助コード（3芯等）	
火災防止	①火気使用許可、②消火器、③火元責任者、④ボンベ置き場・空充表示		
有機・酸欠等	①全体換気、②濃度測定、③空気マスク、④監視人、⑤立入禁止 ①保管場所、②作業主任者		
粉じん・石綿等	①防じんマスク、②全体換気、③温潤、④産業廃棄物処理、⑤届け出		
荷役・はい等	①はい状態、②ベルトコンベヤー非常停止		

建設現場災害防止対策実施状況チェックリスト④

区分	チェックポイント	良否	改善事項
墜落災害防止	脚立、はしご、ローリングタワーの保全状況		
	手すり、壁つなぎ、筋かいの状況		
	最大積載荷重標識等の表示		
	開口部、作業床の端部等の養生		
	つり、鉄筋、鉄骨等の足場の状況		
	作業主任者の配置と表示 安全帯取り付け設備及び使用状況		
飛来落下・崩壊倒壊災害防止	看板、布、つなぎ、筋かい、控えの状況		
	関係者以外の立入禁止措置		
	勾配、浮き石、湧水、土止めの支保工の状況		
	物体の投下（設備、監視人）		
	作業主任者の配置と表示		
	埋設物の調査と養生 組立図の作成と展開 パイプサポートの使用状況		
車両系建設機械・クレーンその他機械災害防止	監視員、誘導員の配置		
	立入禁止措置		
	合図の統一、玉掛け作業状況		
	運転席から離れるときの措置		
	資格者の確認と表示		
	転倒防止措置（敷角、敷板等）		
	機械の設置方法と使用状況		
	点検実施の状況 丸のこ（携帯用を含む）接触防止装置 ガス溶接器使用状況（ボンベ、ゲージ）		
電気災害防止	配電盤設置状況（漏電遮断器、行先表示）		
	全機器のアース接続状況（接地抵抗値）		
	配線状況（通路面、材料置き場、横断状況）		
	照明器具の使用状況 電気溶接器の使用状況		
公害防止	監視員、誘導員の配置		
	囲い、覆工の状況		
	保安設備の状況 歩行者通路の確保状況		
一般事項	整理、整頓の状況		
	保護具の使用状況		
	救急用具の備え付け状況		
	消火器の配置状況 喫煙の指定状況、洗面所の清掃		
特別	地震、大雨、大雪、強風被害対策の有無と連絡		

建設現場災害防止対策実施状況チェックリスト⑤

区分	チェックポイント	良否	改善事項
日常点検	1 日常点検表はあるか 2 確実に点検されているか 3 点検者は点検箇所を知っているか 4 安全ポイント（設備上）を知っているか		
設備・装置 機器	1 建物、設備、装置に欠陥はないか 2 機械器具に欠陥はないか 3 電気設備、配線に欠陥はないか 4 作業場の広さ、通路は確保されているか 5 階段、床面に欠陥はないか		
設備の安全 装置	1 安全装置をつけているか 2 保護カバー、覆いなどはついているか 3 急停止装置はついているか 4 安全囲い、警戒区域などは完全であるか		
作業用具・ 補助具	1 イス、脚立、足場は適正なものを使用しているか 2 工具、用具、補助具に欠陥はないか 3 運搬具、補助具に欠陥はないか		
防護設備	1 柵、囲い、覆い、警戒区域などは完全か 2 標識、指導票は適正に使用されているか 3 消火設備・器具はよく整備されているか		
保護具・服 装	1 作業服装はよいか 2 履き物はよいか 3 保護具は確実に使用されているか 4 保護具に欠陥はないか		
作業環境	1 照明は適正か 2 換気、騒音、振動、温度の状況はどうか 3 有害ガス、粉じん、光線の状況はどうか 4 寒暑、臭気、煙の状況はどうか		
整理整頓	1 足元は乱雑になっていないか 2 作業場に不要品や必要以上に多くの品物がないか 3 物の置き方、積み方はよいか 4 工具、器具、用具の保管状況はよいか		

建設現場 3 大災害防止対策実施状況チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
土砂崩壊・崩壊 災害防止	<ul style="list-style-type: none"> ・土質に対して土止め工法は適切か ・土止めの設置、撤去の時期は適切か ・土止め作業は慎重かつ入念に行われているか ・土止め工は変位していないか、地表面に亀裂、変位はないか ・法面防護は適切か、また、法面の浮き石はないか ・足場の許容強度は十分か ・足場の最大積載荷重の明示はあるか ・足場及び型枠支保工の沈下、滑動、倒壊等の防止措置は適切か ・作業構台は適切か 		
墜落災害防止	<ul style="list-style-type: none"> ・作業床、昇降設備は適切か ・安全柵、手すり等の設置状況は完全か ・開口部等の養生は完全か（囲い、手すり、幅木、覆い） ・つりフック、ホイスト等は適切か ・材料の昇降でつり綱、つり袋等を使用しているか ・玉掛け作業は適正か ・差筋等の頭部保護は完全か ・ローリングタワー、脚立足場等は完全か ・安全带使用設備及び使用状況は適切か ・作業時の合図、誘導は完全か ・飛来、落下の防止対策はよいか（立入禁止措置、監視人） 		
重機災害防止	<ul style="list-style-type: none"> ・当該重機の運転免許を有しているか ・指定された者以外が運転していないか、取り扱い者の表示をしているか ・用途外使用をしていないか ・重機の組み立て、据え付け、解体等は完全か ・点検、整備、給油は完全か ・定格荷重の明示、作業時での過負荷はないか ・高圧線、埋設物の確認はしているか ・誘導員、監視員を配置しているか ・運転中は関係者以外の立ち入りを禁止しているか ・作業に当たって標準合図の確認は完全か ・荷重をかけたまま運転者が運転席から離れていないか ・ワイヤー、ロープ、フック、シャックル等は適切か ・つり具の法定安全係数を維持しているか ・玉掛け者は資格を有しているか 		

建設現場各種災害防止対策実施状況チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
感電災害防止	<ul style="list-style-type: none"> 分電盤に責任者、行き先表示があるか 配線状態、架空線、ケーブルラック等の防護は適切か アース線の太さ、取り付け方法、接地の仕方はよいか 主スイッチ、手元スイッチの大きさ、取り付け位置は正常か 電源に漏電遮断器がついているか、動作は正常か 感電危険場所での絶縁防具、保護具の使用はよいか 電源種別は表示されているか 		
機械・工具災害防止	<ul style="list-style-type: none"> 機器類の点検、保守、整備は適切か、記録を記載したか アーク溶接機の電撃防止、ホルダー、アース等は適切か 丸のこ、サンダー等の接触予防装置は完全か ガスボンベの圧力調整器、ホースバンドに損傷はないか ガスボンベは台車等に固定してあるか、逆火防止装置はあるか ネジ切り盤等の油使用の養生（受け皿、シート）はよいか 		
爆発・火災災害防止	<ul style="list-style-type: none"> 火気使用作業は、許可と十分な養生がなされているか 所定の場所で喫煙しているか、吸い殻入れは用意されているか 塗料、石油等引火危険物の保管、防火対策はよいか 消火器の有無、場所表示、中身、有効期限は適切か 火元責任者の表示はあるか 防火対策は完全か、火災時の通報体制は完全か 		
酸欠災害防止	<ul style="list-style-type: none"> 酸欠作業主任者及び特別教育修了者が従事しているか 作業前に酸素濃度を測定したか、ガス探知をしたか 救護具を備えているか 酸素濃度測定器、ガス探知機は常時使用できるか 換気対策は十分か 		

建築現場災害防止対策実施状況チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
一般管理・各種作業共通	<ul style="list-style-type: none"> 作業手順KY活動の状況はよいか 全業者が実施しているか 手順欄の活用は十分か 作業主任者または作業指揮者を配置しているか 資格を必要とする作業に有資格者を配置しているか 女性・年少者・高齢者に対する配慮は十分か 保護帽・保護具の使用状況はどうか（保護帽・メガネ・耳栓・マスク等） 立入禁止の措置をして作業をしているか（型枠・足場・鉄骨・PC版等の組み立て、解体及び材料の上げ降ろしの作業等） その他 		
墜落災害の防止	<ul style="list-style-type: none"> 作業床・手すり・囲い・ふた・ネット・親綱等を勝手に外したり、移動していないか 墜落のおそれのある箇所では、安全帯を確実に使用しているか（足場・鉄骨の組み立て、解体及び開口部周辺での作業） 組み立て足場の作業床は3点支持になっているか（2点支持のときは2枚重ね） 脚立を不安定な場所に設置していないか はしごの状態及び使い方はよいか ローリングタワーの使い方はよいか スレート・木毛板等の屋根上での作業で、踏み抜きのおそれはないか（道板・親綱の設置、安全帯の使用） その他 		
機械・車両関連災害の防止	<ul style="list-style-type: none"> クレーン・掘削機周辺の立入禁止措置はよいか クレーン・杭打ち機等の転倒防止措置はよいか（敷板・アウトリガー・横引きの禁止） クレーン等によるつり荷の状態はよいか（2点づり・玉掛けワイヤの強度等） 信号合図の方法はよいか クレーン・リフト等の安全装置を外したり、無効にしたりしていないか（過巻防止装置等） 車両系機械の運転状況はよいか 機械を目的以外に使用していないか（バックホー・ブルドーザー等） 2次側の配線状況はよいか（アース含む） その他 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> 火気使用場所に消火器等を配置しているか 溶接機・酸素アセチレン容器等の状態はよいか（ホルダー・電撃防止装置・空充の表示等） その他不安全行動をしている者はないか その他 		

住宅建築現場災害防止対策実施状況チェックリスト

点検項目	チェックポイント	良否	指摘項目
鉄骨関係	墜落・転落防止	安全ネット及び親網の架設状況は適切か	
		作業床端部及び開口部手すりの設置は適切か	
	鉄骨建方時の転倒防止	転倒防止の補強策は適切か	
		工具及び備品等に損傷はないか（ワイヤロープ等）	
足場関係	足場脚部	整地及び転圧状況は適切か	
		根がらみ及び敷板の状態は適切か	
	足場組み立て	先行足場の転倒防止の措置は適切か	
		壁つなぎピッチ及び施工状況は適切か	
		外部手すりに中棧があり、手すりは強固か	
		壁面・軒先との隙間に墜落防止施設はあるか	
		足場部材の汚れ・損傷はないか	
		最大積載荷重の表示はあるか	
	昇降設備	設置箇所及び設置数は適切か	
		架設計画は適切か、強固な手すりとなっているか	
はしご等	はしご等の昇降設備	内部昇降設備（はしご等）の上部余長は適切か	
		設置角度及び滑り止めは適切か	
		材料に損傷はないか	
脚立等	脚立足場	接地面は水平で堅固か	
		材料に損傷はないか、設置角度は適切か	
		使用状況は適切か	
高所作業	墜落・転落の防止措置	屋根親網の設置は適切か	
		作業者は安全帯を使用しているか	
	人材管理	高齢者及び未成年者が就業していないか	
地山	地山の掘削	地山崩壊の防止策は適切か	
		近隣養生は適切か	
		掘削深さ1.5m以上の昇降設備設置は適切か	
車両系建設機械	検査及び資格	定期自主検査を実施しているか	
		作業開始前の点検表が管理されているか	
		免許証、技能講習修了証等の確認	
	点検項目	立入禁止措置及び誘導員の配置は適切か	
		つり荷は機械の能力に適合しているか	
		主たる用途以外の使用をしていないか	
		備品、ワイヤー等の損傷はないか	
電気電動工具	電動工具	丸のご盤等接触予防装置等は正常か	
		電動工具のコード及びアースは適切か	
	仮設電気の設置	分電盤の損傷及び設置状況は適切か	
		移動仮設配線計画は適切か	
		移動仮設配線に損傷はないか	
危険防止	高圧活線防護の範囲は適切か		

墜落災害防止チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
足場・作業床	高さが2m以上の場合で、墜落のおそれがある作業につく場合、足場を設け、作業床を確保しているか		
	高さが2m以上の作業床の端、開口部等で墜落のおそれがある場所には、手すり、囲い、覆い等が設けられているか		
	「開口部注意」の表示をしているか		
	高さまたは深さが1.5mを超える場所の作業に、昇降設備を設けているか		
	採光または照度はよいか		
	作業床の設置が困難な場合、防網を張り、作業者に安全帯を使用させるなど、墜落災害防止措置を講じているか		
親網・安全帯	安全帯の取り付け設備はよいか		
	親網はナイロンロープまたはワイヤロープ以外のロープを使用していないか		
	親網の材質（強度）の確認をしているか		
	親網のエンドの処理方法は適当であるか		
	補助金具等の密着はよいか		
作業主任者等	安全帯及び取り付け設備の異常の有無について、定期及び臨時に点検しているか		
	建築物、橋梁、足場等の組み立て、解体または変更の作業を行う場合で作業員に墜落の危険があるときは、作業指揮者を指名し、その者に直接作業を指揮させているか		
作業場	作業主任者または作業指揮者を選任または指名し、作業開始前に作業の方法及び順序を作業員に周知させ、安全作業の注意を与えるとともに、作業中は作業を監視させているか		
	建築物、橋梁、足場等の組み立て、解体または変更の作業を行う場合で作業員に墜落の危険があるときは、作業指揮者を指名し、その者に直接作業を指揮させているか		
	段取り換え時など、工事の競合による他職種間の連絡は十分か		
	強風、大雨、大雪等悪天候のため危険が予想されるときは、作業を禁止しているか（高さ2m以上の箇所の作業の場合）		
	強風、大雨、大雪等の悪天候、中震以上の地震、足場の組み立て・解体・変更の後に、足場を点検しているか		
	作業床上の積載物は、表示してある最大積載荷重を超えていないか		
作業員	作業床に集中荷重や著しい衝撃を与えていないか		
	未経験者を作業につかせるときは、安全教育を行った後に就業させているか		
	危険を無視した不安全動作をしないように教育しているか		
	作業員の配置は適切であるか		
	作業員の服装、履き物は正常であるか		
	定められた通路、昇降設備を利用しているか		

墜落災害防止チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項	
1 杭穴の周辺部<大口径のPC杭や埋め戻さない場所の打ち杭等>	「杭穴注意」または「開口部注意」等の標識があるか			
	工事関係者以外の立入禁止のために柵や標識があるか			
	PC杭の頂部をふたまたは鉄筋格子等で養生しているか			
	杭穴の周囲を柵などで養生しているか			
	2 掘削の周辺部や端部	掘削部周辺に手すり（h=90~105cm）があるか（先行して設置）		
		手すり等に「開口部注意」等の標識があるか		
		手すりの付近に資材を積み上げていないか（手すりから60cm以上離す）		
	3 床開口部（1m以下の開口部で普段はふさいでおくもの）	掘削に併せて昇降路を設置（深さに関わりなく）しているか		
		養生ふたの取り付けまたは柵をして「開口部注意」等の表示があるか		
		ふたの材質と強度はよいか、たわみはないか		
4 床開口部（約1m以上の開口部で荷上げ用などに使うもの）	ふたのかかりしろ、ずれ止めはあるか			
	ふたを開けて作業するときは柵等を設置し、「作業中」等の標識があるか			
	「開口部注意」等の標識があるか			
	丈夫な手すりまたは柵（h=90~105cm）があるか			
5 エレベーター・パイプシャフト等の開口部	手すりに中棧、幅木（養生ネットを含む）があるか			
	手すり等を外して作業しているときの安全帯の取り付け設備はあるか			
	作業終了時には直ちに手すりを元の状態に復旧しているか			
	作業終了時には直ちに水平ネットを元の状態に復旧しているか			
	手すりや親網の代わりにトラロープを使用していないか			
	開口部の周辺の照度を確保しているか			
各階で墜落防止のふさぎをしているか（躯体施工中）	穴の最下部に立入禁止の柵や「上部開口部」等の標識があるか			
	荷上げ等のときには途中の階にも「作業中」等の標識があるか			
	シャフトへの入り口には手すりまたは柵（h=90~105cm）があるか			
	シャフト内で作業しているときは各階に「作業中」の標識があるか			
	シャフトの内部の照度を確保しているか（作業をする場合）			

墜落災害防止チェックリスト③

チェックポイント	良否	改善事項
通路、作業床（高さ2m以上）に高さ75cm以上の丈夫な手すりを設けているか		
躯体と足場間に2層ごとに落下防止柵が設けられ、柵板は固定されているか		
登り栈橋（スロープ、通路を含む）に滑り止め、手すりが設置されているか、躯体への渡り通路はよいか		
昇降設備（タラップなど）はよいか、また必要な箇所に設置されているか		
作業床の幅は40cm以上で3点支持になっているか、また緊結してあるか		
脚立足場の作業床は3点支持になっているか、また2枚重ねになっているか		
脚立の開き止め金具は完全か、また脚部は安定しているか		
架台の単独使用はしていないか		
鉄骨建方時のつり足場、親綱、安全ネットが設けられ、安全性が確保されているか		
開口部周辺に落下防止柵や危険表示はあるか		
溝、マンホール、その他の開口部に墜落・転落防止措置が講じてあるか		
はしごの転位防止措置及び上端を60cm以上突出させ、固定（結束）しているか		
作業員は安全帯を着装し、使用しているか		
15m以上の立坑の仮設通路は10m以内ごとに踏み柵を設けているか		
10m以上の立坑内のはしご道は5m以内ごとに踏み柵を設けているか		

墜落災害要因チェックリスト

区分	項目	チェックポイント	結果	改善事項
作業・行動	作業主任者・作業指揮者の職務	直接監督指揮なし、作業方法、順序決定なし		
		方法順序不良、安全帯、保護帽点検なし		
	作業員の行動・作業	安全帯、保護帽使用監視なし、立入禁止措置なし ローリングタワー乗車移動、指定通路外歩行 安全帯不使用、指定通路外での昇降 脚立上での作業姿勢不良、無理な運搬		
設備	作業床設置（2m以上）	作業床未設置、床材不良		
		床幅40cm未満、手すりなし		
		床材の隙間3cm以上、手すりの高さ90cm未満 床材固定不良、手すり固定不良		
	作業床設置困難時、取り外し時	親綱（水平、垂直）なし、安全ネットなし		
		親綱位置不良、安全ネット取り付け不良 親綱固定不良、安全帯取り付け設備なし		
	開口部	手すり・囲い・覆いなし、手すりの高さ90cm未満		
		中棧・幅木なし、手すりなし		
	昇降設備	設備なし、設置位置不良、設置不足		
	安全通路の確保と表示	安全通路なし、照明不良		
		通路凹凸あり、表示なし 渡り通路なし、手すりなし		
	架設階段	材料不足、手すりなし		
		蹴上げ24cm以下、踏み面22cm以下		
		立坑内で15m以上の場合、10m以内ごとの踊り場なし、機械間の通路80cm未満		
	脚立足場	2点支持、緊結なしまたは不良		
		端部突出不良、曲がりあり、開き止め不良		
		据え付け不良、ステップなし、ゴムキャップなし		
	移動はしご	幅30cm未満、滑り止め転位防護不良		
床上突出60cm未満、踏み柵間隔不良				
坑内はしご道10m以上で5m以内に踏み柵なし、一般使用時80度以上				
継ぎ使用時全長9m以上、継ぎ使用時重ね部分1.5m以下 継ぎ使用時重ね部分固定2個未満、脚立誤用				
枠組み足場	積載荷重表示なし、具体例なし、脚部固定不良			
	根がらみなし、交差接続部緊結不良			
	ブレースなし、壁つなぎ不良			
	妻側手すり不良、階段手すり不良 架空線防護不良			
単管足場	建地間隔1.85m以上、地上第1布高2.0m以上			
	本足場31m、ブラケット足場15m以上2本建地なし、建地間積載荷重400kg以上			
	水平間隔15mごと、交差筋かいなし			
つり足場	床幅40cm未満、床隙間3cm以上			
	動揺転位防止措置不良、脚立・はしご使用			
	始業前点検なし			
ローリングタワー	脚固定なし、積載荷重表示なし			
	責任者氏名・使用上の注意なし、昇降設備なし			
	手すりなし、中棧なし、作業床不良			

車両系建設機械災害防止チェックリスト

チェックポイント	良否	改善事項
運転者は有資格者か、資格証を携帯しているか		
運転者、取り扱い責任者の氏名を機械に表示しているか		
運転、停止などの合図、信号は作業者に周知徹底されているか		
始業点検、定期自主検査（月例、年次）を行い、その結果を記録しているか（検査証の貼付を含む）		
地中埋設物等の調査確認がされているか		
作業範囲内に関係者以外の立入禁止措置（表示を含む）がされているか		
必要に応じて監視員、誘導者を配置しているか		
車両系建設機械を主な用途以外の作業に使用していないか		
転倒または転落防止の措置はしてあるか		
転落及び崩壊のおそれのある掘削をしていないか		
アウトリガーの必要な機械についてはアウトリガーを確実に使用しているか		
機械に荷をかけたまま運転席を離れていないか		
走行路等の勾配は急すぎないか		
路肩の崩壊のおそれはないか		
落石のおそれのある箇所ではベッドガードを取り付けているか		
機械を停止しておくときはブレーキ、ストッパーを確実にしているか		
建設機械は作業終了時または停止時に操作キーを外し、一定の場所に保管しているか		

土砂崩壊災害防止チェックリスト

点検項目	結果	是正処置
1 作業箇所の事前調査はしてあるか（地山、埋設物、隣接建物等の状態）		
2 掘削計画及び土止め支保工組立図はできているか		
3 測定、観測を実施し、また記録しているか		
4 掘削法面は土質に応じているか、安全な勾配になっているか		
5 すかし掘りをしていないか		
6 深さ 1.5m を超える素掘りでは地質に応じて土止め支保工を設けているか		
7 湧水、含水、たまり水等の排水処理はよいか		
8 法肩に掘削した土砂や機材等を過積みしていないか		
9 土止め支保工の組み立て・解体作業や 2m 以上の地山掘削には、作業主任者を選任し、表示し、直接指揮をさせているか		
10 矢板、背板、腹起こし、切梁等の部材に損傷、変形、腐食及び変位、脱落はないか		
11 切梁の緊圧の度合い、利き具合はよいか		
12 部材の接続部及び交差部等の取り付け状態はよいか		
13 腹起こしと矢板の間に隙間はないか		
14 矢板の隙間から漏水や土砂の流出はないか		
15 切梁の上に重量物を置いていないか		
16 支保工周辺等の地表面に亀裂はないか、また重機などが近寄りすぎていないか		
17 異常が発生した場合の措置・対応はできているか		

飛来・落下災害防止チェックリスト

チェックポイント	良否	改善事項
掘削箇所、法面等に浮き石などがないか		
上下作業をしていないか		
クレーン等の作業半径内に立入禁止の措置及び危険表示をしているか		
ワイヤは玉掛けワイヤを使用し、キング、摩耗、損傷したものを使用していないか		
フックの外れ止めは正常に働いているか		
必要に応じて誘導員、監視員を配置して作業員などの安全を確保しているか		
ステージ、開口部、床の端部等に幅木等を取り付けているか		
通路の上などに飛来・落下防止のための柵、覆い、幅木が隙間なく設けられているか		
ロングエレベーターなどの搬器からの飛来・落下防止措置はよいか		
養生シート、ネットのたわみや隙間がなく止められているか		
足場作業床、通路等に不要材、ガラ等が放置されていないか		
サンダー、定置式丸のこ等の安全カバーを取り外して使用していないか（切削屑の飛来防止）		
ハツリ、サンダー掛け等の作業に保護眼鏡などの保護具を使用させているか		
建物その他外周の養生はできているか		
安全表示看板が適所に取り付けられているか		

はさまれ・巻き込まれ災害防止チェックリスト

チェックポイント	良否	改善事項
服装はよいか		
木材加工機（丸のこ等）の安全カバーは正常に作動しているか		
木材加工機（丸のこ等）の使用時に手袋の使用を禁止しているか		
機械の歯車、ベルト、ミキサー等接触の危険のある箇所に囲い、覆い等が設けられているか		
ベビーミックス等の機械の回転部分の止め金具は埋頭型になっているか		
玉掛け作業は有資格者にさせているか		
作業半径内に立入禁止の措置を講じているか		
エレベーターの荷台に手すり等が整備されているか		
エレベーターの昇降路等に人が入れないように、または手や顔が入れられないように囲ってあるか		
搬器と荷上げ・荷降ろし用ステージとの間隔は4 cm 以下になっているか		
車両系建設機械の使用に当たり、作業範囲内に関係者以外の者の立ち入りを禁止し、誘導員を配置しているか		
資格の必要な諸機械の運転、取り扱い是有資格者にさせているか		
高さ2 m以上の荷の積み上げ、積み降ろし作業（はい作業）には作業主任者を選任し、表示し、直接指揮をさせているか		
軌道装置等における接触防止措置はよいか		
トロッキ及び動力車等に搭乗者が接触するおそれはないか		
ずい道等の内部に歩行者の避難場所が設けられているか		

感電災害防止チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
開閉器	スイッチが破損したまま使用されていないか		
	スイッチ箱内部は清掃されているか		
	ヒューズの表示はされているか		
	スイッチは表示されているものが使用されているか		
	ヒューズの締め付けは完全であるか		
	スイッチボックスのカバーは破損していないか		
	スイッチの取り扱い者が掲示されているか		
	その他スイッチに関する異常はないか		
臨時配線	仮配線が恒久的に使用されていないか		
	電線の絶縁被覆は損傷していないか		
	不要の仮配線を放置していないか		
	ひっかけ床上配線をしていないか		
	配線の切断端は十分にテーピングしているか		
	接続部分の接続は完全か		
照明関係	電灯用スイッチが破損していないか		
	器具は破損していないか		
	破損もしくは切れている電球はないか		
	コンセントが破損していないか		
	差し込みプラグが破損していないか		
	キャプタイヤケーブルの損傷はないか		
	ケーブルの接続は確実か		
	ガードがついているか、また、破損していないか		
	電球が汚れていないか		
カサは清潔が保たれているか			
電気器具	差し込みプラグは破損していないか		
	コンセントは破損していないか		
	コードの被覆は損傷していないか		
	コードの接続部分が露出していて危険ではないか		
	電熱器の設置場所は適切か		
	ヒューズは表示されているものが使用されているか		
	アースは完全に取られているか		
	器具の設置場所は適切か		
	器具の取り扱い者は定められているか		
ケーブル 工事	外傷を受ける場合には、適切な防護措置を講じているか		
	ジョイントボックス及び端末処理は適正か		
	油が付着する場所にゴム絶縁ケーブルなどを使用していないか		
金属管工事	管端にプッシングなどのないもの、脱落しているものはないか		
	湿気が多い場所または水気のある場所では防湿措置を講じているか		
	管の接続、管と付属品の接続はよいか、サビ止めをしているか		
	管及びボックスなどは造営材に堅固に取り付けられているか		
	接地工事及びアースボンドは適正か		
	管及びボックスなどでサビのはなはだしいものはないか		
硬質ビニール 工事	接続部分が外れているものはないか		
	管が損傷しているものはないか		
	管などが外傷を受けるおそれのある場合、適切な防護措置を講じているか		
電熱器	配線との接続箇所が緩んでいないか		
	接地線の取り付けが緩んでいないか、途中で切れていないか		
	電熱器の近くに燃えやすいものはないか		

建設工事チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
安全衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 各種責任者の表示をしているか 便所、食堂、炊事場、詰め所の衛生はよいか 		
作業主任者	<ul style="list-style-type: none"> 建築物、橋梁、足場などの組み立て、解体または変更の作業を行う場合で、作業員が墜落の危険があるときは、作業指揮者を指名し、その者に直接作業を指揮させているか 作業主任者または作業指揮者を選任または指名し、作業開始前に作業の方法及び順序を作業員に周知させ、安全作業の注意を与えたとともに作業中は作業を監視させているか 		
作業場	<ul style="list-style-type: none"> 墜落の危険がある箇所に立入禁止の措置を行い、関係作業員以外の者の立ち入りを禁止しているか 段取り換え時など、工事の競合による他職種間との連絡は十分か 強風、大雨、大雪など悪天候のため、危険が予想されるときは作業を禁止しているか（高さ2m以上の箇所の作業の場合） 強風、大雨、大雪などの悪天候、中震以上の地震、足場の組み立て・一部解体変更の後に、足場の点検をしているか 作業床上の積載物は表示してある最大積載荷重を超えていないか 作業床に集中荷重や著しい衝撃を与えていないか 		
作業員	<ul style="list-style-type: none"> 未経験者を作業につかせるとき、安全教育を行った後に就業させているか 危険を無視した不安全動作をしないように教育しているか 作業員の配置は適切であるか 作業員の服装、履き物は正常であるか 定められた通路、昇降設備を利用しているか 		

建設工事チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> すべての整理整頓はよいか 		
保護具	<ul style="list-style-type: none"> 保護具を完全に装着しているか 		
標識	<ul style="list-style-type: none"> 安全及び危険表示をしているか 		
機械	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械は有資格者によって使用されているか 制限荷重はよいか 機械の点検表は確認されているか 		
電気	<ul style="list-style-type: none"> 丸のこ盤の安全カバーはつけてあるか 配電盤に回路表示をしているか 溶接機及びホルダーは完全か 電撃防止装置は作動しているか 照明、電線の損傷、電球のカバー、ソケットはよいか 		
ガス溶接 切断	<ul style="list-style-type: none"> 酸素ボンベ容器の保管、ゲージ、安全バンドはよいか 使用責任者を選任しているか 		
火災	<ul style="list-style-type: none"> 消火設備、吸い殻入れの配置は適切か くわえ煙草で作業をしていないか 危険物の保管、取り扱い表示をしているか 		
足場・ 作業床	<ul style="list-style-type: none"> 高さが2m以上の場合で、墜落のおそれがある作業につく場合、足場を設け、作業床を確保しているか 高さが2m以上の作業床の端、開口部などで墜落のおそれがある場所には、手すり、囲い、覆いなどが設けられているか 「開口部注意」の表示をしているか 高さまたは深さが1.5mを超える場所の作業に、昇降設備を設けているか 採光または照度はよいか 作業床がどうしても設けられない場合、防網を張り、作業員に安全帯を使用させるなど、墜落災害の防止措置を講じているか 		
親綱・ 安全帯	<ul style="list-style-type: none"> 安全帯の取り付け設備はよいか 親綱はナイロンロープまたはワイヤロープ以外のロープを使用していないか 親綱の材質（強度）の確認をしているか 親綱のエンドの処理方法は適当であるか 補助金具などの密着はよいか 安全帯及び取り付け設備の異常の有無について、定期及び臨時に点検しているか 		

基礎工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> オペレータ、作業員に対する打ち合わせ内容が周知徹底されているか 施工計画書、施工要領書どおりに実施されているか 作業手順の順守状況はよいか 工事担当者、作業指揮者が常駐しているか 特定自主検査、法定点検は実施されているか 監視人の立ち会い状況は適正か 杭打ち機移動時等に誘導員を配置しているか 有資格者証を携帯しているか 油圧ショベル等の用途外使用はないか 		
転倒損壊防止措置	<ul style="list-style-type: none"> 杭打ち機の安定度を確認しているか 敷鉄板の敷設方法は適切か 重機は水平に設置されているか 定格荷重は性能範囲内か 架空電線近接作業の措置はよいか 		
墜落落下防止	<ul style="list-style-type: none"> 作業時、点検時の安全帯の使用はよいか 玉掛けワイヤロープは色別表示がなされているか 玉掛けワイヤロープに不良品が混じっていないか 運転席離席時の措置はよいか（作業装置降下・エンジン停止・ブレーキロック） 杭つり込み時の落下防止措置はよいか 杭つり込み時等に斜めつりをしていないか 		
はさまれ	<ul style="list-style-type: none"> 機械作業範囲内の立入禁止措置はよいか 		

道路工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	<ul style="list-style-type: none"> 他の職種との混在作業があることを知っているか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 有資格者を配置しているか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 合図者等の責任者を選任しているか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 使用する機械、機材を点検したか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 保護具を点検したか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 服装、健康状態を確認したか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 作業場所の安全を確認したか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 仮囲い等の設置はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 作業場出入口及び車両の出入りはよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 落下物に対する防護はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 工事場所の区分及び表示はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者の安全通路はよいか 		
作業中	<ul style="list-style-type: none"> 覆工状態に異常はないか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 地盤（軟弱状態など）はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーン・杭打ち機の転倒防止措置はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 作業周辺の立入禁止措置はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 誘導員の配置及び誘導方法はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 墜落しないような措置をして作業しているか（作業床の端、開口部、手すり、渡り桟橋、はしご等） 		
	<ul style="list-style-type: none"> 安全帯の使用状況はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 材料、器具、工具の上げ降ろしに、つり綱、つり袋を使用しているか 		
作業終了後	<ul style="list-style-type: none"> 土止めに異常はないか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 排水はよく行われているか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 夜間作業の照明は十分か 		
	<ul style="list-style-type: none"> 開放時の復元はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 機械、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか 		
	<ul style="list-style-type: none"> 整理整頓、後片付けはよいか 		
<ul style="list-style-type: none"> 作業場所や詰め所の火元を確認したか 			

造成工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善工事
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械や機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・作業場所の安全を確認したか		
	・法面等の状態はよいか（浮き石、亀裂、湧水等）		
	・機械の進入路は確保しているか		
作業中	・機械の転落、転倒のおそれはないか		
	・作業員は指定された通路を通っているか		
	・危険範囲内に作業員が入っていないか		
	・架空電線に近接して作業していないか		
	・重機や車両は指定された通路を通っているか		
	・車両等は場内の制限速度を守っているか		
	・運転席を離れるときには、キーを抜き取っているか		
	・高所作業の墜落・転落防止措置はよいか		
	・法面作業の墜落・転落防止措置はよいか		
	・切土、盛土の法面勾配は守られているか		
作業終了後	・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・機械や車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業場所や詰め所の火元は確認したか		
	・雨に対する対策、養生はよいか		

重機による切盛土工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項	
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか			
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか			
	・重機同士、重機と車両との衝突を防止するための交通ルールは周知されているか			
	・「止まれ」「エンジン停止」等の合図は全業者で統一され、周知されているか			
	・有資格者を配置しているか			
	・誘導者、合図者等の責任者を選任しているか			
	・使用する機械、機材を点検したか（不自然な水漏れ、油漏れはないか）			
	・保護具を点検したか			
	・服装や健康状態を確認したか			
	・作業場所の安全を確認したか ①機械の能力を超えた傾斜地で作業をさせることはないか ②法面肩からの転落防止措置を講じたか			
	・新機械、新機種を割り当てた者に十分な試運転の機会を与えたか			
	作業中	・危険範囲内に作業員が入れないように措置しているか（バリケード、セイフティコーンとコンバー、杭とトラロープ）		
		・誘導者、合図者は、安全な場所で合図・誘導をしているか		
・上下作業をしていないか				
・法面勾配は守られているか				
・落石、崩壊のおそれはないか（浮き石、転石は早めに除去しているか）				
・岩石の落下のおそれのある場所では、ヘッドガードを取り付けて作業しているか				
・重機は指定された走路を制限速度を守って走行しているか				
・運転席を離れるときは、キーを抜き取っているか				
・重機で荷をつり上げるときは、次のことを守っているか ①機体にあらかじめ取り付けられたフックまたはシャックルを使用して荷をつり上げているか ②荷のつり上げは、平坦な場所で行っているか ③バケットの平積容量 $? \times 1.8t$ 以内または1トン以上のものをつっていないか ④合図者を指名し、他の労働者は危険範囲から退避させているか				
作業終了後		・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
		・重機、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
		・整理整頓、後片付けはよいか		
		・作業場所や詰め所の火元は確認したか		
	・雨に対する対策、養生はよいか			

連壁・打杭工事チェックリスト

項目	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械、機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・作業場所の安全を確認したか ①打設箇所に地下埋設物はないか ②打設箇所の架空電線の防護はよいか ③作業場所の保安施設（分離帯・照明等）はよいか ④地盤（軟弱状態など）はよいか		
作業中	・作業場所周辺の立入禁止措置はよいか		
	・安全な作業通路は確保されているか		
	・工事車両や重機等の誘導はよいか		
	・杭打ち機、移動式クレーン等の転倒防止措置（地盤の補強等）はよいか		
	・合図、玉掛けはよいか		
	・警報器、過巻、過負荷等の安全装置の作動はよいか		
	・墜落防止の措置をしているか（昇降設備、開口部等）		
	・排水はよく行われているか		
	・夜間作業の場合の照明は十分か		
	・運転席を離れるときは、キーを抜き取っているか		
・杭穴の養生はよいか			
作業終了後	・道路保安施設の復元はよいか		
	・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・機械、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業場所や詰め所の火元を確認したか		

共同溝工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械、機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・作業場所の安全を確認したか		
	・路面覆工や土止め支保工に異常はないか		
	・地下埋設物の受け防護はよいか		
	・落下物に対する防護はよいか		
	・安全通路は確保されているか		
	・換気はよいか		
	・作業場所の照明はよいか		
作業中	・作業周辺の立入禁止措置はよいか		
	・移動式クレーンの転倒防止措置はよいか		
	・墜落防止の措置をしているか（昇降設備・開口部等）		
	・組み立て、解体は、手順書どおりに行われているか（作業用足場・土止め支保工・型枠支保工）		
	・足場や通路上に不要な材料を置いていないか		
	・火気使用箇所の消火設備の配置はよいか		
	・掘削順序はよいか		
	・工具類（パイプレーター、丸のこ、脚立、パイプサポート等）は適切に使用されているか		
	・コンクリート打設手順はよいか		
	・コンクリート圧送管の配管はよいか		
作業終了後	・開口部の閉鎖復元をしたか		
	・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・機械、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業場所や詰め所の火元を確認したか		

橋梁下部工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械、機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・作業場所の安全を確認したか		
	・通路（昇降設備・渡り桟橋等）は安全か		
	・架空電線の防護はよいか		
	・地山の崩壊、落石等防止措置はよいか		
	・飛来落下防止措置はよいか		
	・救命用具は必要数あるか		
作業中	・地盤（軟弱状態など）はよいか		
	・移動式クレーン、杭打ち機の転倒防止措置はよいか		
	・作業周辺の立入禁止措置はよいか		
	・誘導員の配置及び誘導方法はよいか		
	・墜落しないような措置をして作業しているか（作業床の端、開口部、手すり、渡り桟橋、はしご等）		
	・安全帯の使用状況はよいか		
	・材料、器具、工具の上げ降ろしに、つり綱、つり袋を使用しているか		
	・土止め支保工は組立図どおりに行われているか		
	・型枠支保工は組立図どおりに行われているか		
	・土止めに異常はないか		
	・排水はよく行われているか		
作業終了後	・夜間作業の照明は十分か		
	・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・機械、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業場所や詰め所の火元を確認したか		

シールド工事（立坑）チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械、機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・作業場所の安全を確認したか		
	①地下埋設物の受け防護はよいか		
	②作業場所の照明はよいか		
③昇降設備はよいか			
作業中	・つり荷の下や重機の作業半径内の立入禁止措置はよいか		
	・墜落しないような措置をして作業をしているか（昇降設備、開口部等）		
	・杭打ち機、移動式クレーン等の転倒防止措置はよいか		
	・搬出入工事車両、重機の誘導はよいか		
	・杭の横引き、斜めつりはしていないか		
	・合図、玉掛けはよいか		
	・荷重をかけたまま、運転位置を離れていないか		
	・掘削順序はよいか		
	・組み立て、解体は手順書どおりに行われているか（作業用足場、土止め支保工、型枠支保工）		
	・湧水、土砂の流入等はないか		
	・火気使用箇所の消火設備の配置はよいか		
	・工具類（パイプレーター、丸のこ、脚立、パイプサポート等）が適切に使用されているか		
	・コンクリート打設順序はよいか		
・コンクリート圧送管の配管はよいか			
作業終了後	・道路保安施設の復元はよいか		
	・危険場所の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・機械、車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業場所や詰め所の火元を確認したか		

密閉型シールド工事チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・他の職種との混在作業があることを知っているか		
	・作業内容を部下及び共同作業者に知らせたか		
	・有資格者を配置しているか		
	・合図者等の責任者を選任しているか		
	・使用する機械、機材を点検したか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
作業中	・作業場所の安全を確認したか ①換気設備は正常に動いているか ②警報設備は正常に動いているか ③坑内の安全通路は確保されているか ④坑内の照明は十分か		
	・機械の操作は手順どおりに行っているか		
	・制限速度は守られているか		
	・台車などの連結部分に異常はないか		
	・裏込め作業は手順どおり行っているか		
	・圧送ホース、ジョイント部等の点検はよいか		
作業終了後	・立坑下部の荷のつり上げ、つり降ろし場所の立入禁止措置はよいか		
	・排水状態はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		
	・作業終了後の出入り口の閉鎖はよいか		
	・作業場所や詰め所の火元を確認したか ・次番の職長へ必要事項を確実に申し送ったか		

電気設備工事チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項	
安全管理体制	書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者名簿はあるか、記入は適正か ・法、規則で定められた届け出書類(控)を備えているか ※①適用事業報告書、②時間外・休日労働に関する協定書、③就業規則届 		
	資格者等	<ul style="list-style-type: none"> ・現場責任者は現場にいるか ・有資格者〔免許(電気工事士)・技能講習・特別教育修了者〕が就労しているか。また記録を保管しているか ・作業主任者名を掲示しているか 		
	日常管理	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用管理責任者(下請け関係)は定められているか ・安全標識の表示及び安全旗・社旗の掲示は適切か ・TBMを毎日行っているか ・安全日誌などの記録は整備されているか ・安全ポスター、安全標識などの掲示はなされているか 		
衛生管理体制	記録等	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対策は講じられているか ・絶縁抵抗測定値(毎日1回以上)、接地抵抗測定値(6カ月ごと)の記録は保管してあるか ・ELBの測定(3カ月ごと)、検査(1カ月ごと)の記録を保管しているか 		
	整理	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所、作業員詰め所、資材置き場は整理整頓されているか ・作業場周辺は整理整頓されているか 		
服装	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・救急薬品箱を備え付けているか ・雇入れ時及び定期の健康診断は実施されているか(下請け) ・中高年齢者は適正に配置されているか ・就業禁止など(高血圧症・心臓病者など)はなされているか 		
	服装	<ul style="list-style-type: none"> ・作業服、足まわりは適切か ・保護帽を確実に装着し、あごひもを締めているか ・安全帯は正しく装着されているか(高所作業) 		
墜落・転落防止	ローリングタワー	<ul style="list-style-type: none"> ・ローリングタワー取り扱い責任者が表示されているか ・5m以上のローリングタワーは作業主任者名・最大積載荷重表示がなされているか ・脚立は正規のものを使用しているか ・ローリングタワーを5m以上組む場合、必ずアウトリガーを用いているか ・ローリングタワー使用中、ストッパーを確実に働かせているか 		
	はしご等	<ul style="list-style-type: none"> ・うまは3点支持で使用しているか ・うまを脚立の代わりに使用していないか ・はしごの滑り止め、根開き及び突出はよいか ・高年齢者、高血圧症者、心臓疾患者などに高所作業をさせていないか 		
火災防止	火災防止	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器の配置及びその表示はよいか ・アーク溶接、ガス溶接、溶断時に消火器を配置しているか ・喫煙場所の設置はよいか。くわえ煙草で作業をしてはいいないか 		

電気設備工事チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
仮設変電設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高圧設備には囲いが設けられ、施錠されているか ・ 危険表示、立入禁止表示、責任者名の表示はあるか ・ 消火器（粉末など）の設備はあるか ・ 水はけはよく、雑草などは内部に茂っていないか 		
仮設分電盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盤の破損はないか、外箱の防水、接地は確実か ・ 電圧（100・200V）、電灯（L）、動力（P）各表示及び絶縁抵抗測定値、接地抵抗測定値の測定月日・測定値を表示しているか ・ 回路表示はされているか ・ 盤の扉の施錠はなされているか ・ 負荷側端子の緩み、アース不良、ELBの作動不良などの欠点はないか、適正なヒューズを使っているか ・ CKSのカバーはあるか、充電部のテーピングはよいか ・ 盤の前は整理整頓されているか ・ ケーブルの固定、端末処理はよいか 		
仮設電灯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電球及び手持ち型電灯、投光機はガードがついているか ・ 作業や通行のじゃまになっている場合は架空をしているか ・ 照明は法定の規定による照度が保たれているか（場内） ・ 外部の場合は防水用ソケット、プラグを使用しているか 		
移動電線	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動電線は2種以上のキャプタイヤケーブルが使用されているか ・ 移動電線が無防護で路面上に敷設されていないか ・ 屋外の場合には防水ケーブルコネクターを使用しているか ・ 端末のテーピングは確実か ・ 埋設ケーブルの埋設表示はあるか ・ 車両通過面にケーブルをはわせていないか 		
電動機械器具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確実にアースを取っているか ・ 単相機器は3C、3相機器は4Cで2種以上のVCT及びRCTを使用しているか ・ アーク溶接機には自動電撃防止装置があるか ・ アーク溶接ホルダーの絶縁覆いには損傷はないか ・ アーク溶接機の充電部のテーピングはよいか 		
電気取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気工事の資格を有する者以外の者が作業指揮者であったり、また電線の接続その他の電気工事を行っていないか ・ 絶縁防具、保護具は耐圧試験済みのものを使用しているか、また6カ月に1度の耐圧試験の記録が保管されているか ・ 停電作業、活線近接作業では関係部所と連絡及び打ち合わせは十分行われているか ・ 配電線の防護管及び架空電線の防護管の状態はよいか 		

一般作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業態度	<ul style="list-style-type: none"> 作業の段取りや手順を前もって熟知しているか 工具や機械を作業前に点検しているか 無理な単独作業を行ってはいないか 作業中や歩行中にくわえ煙草をしてはいないか 工具や材料の受け渡しや移動を行う場合、投げたり、けとばしたりしてはいないか 係員以外の立ち入りを禁止された場所に立ち入ってはいないか 作業中、無断で職場を離れてはいないか 作業標準や規則に反した行動を行ってはいないか 不安全行動を見かけたら注意をしているか 		
作業服装	<ul style="list-style-type: none"> 作業の種類、内容に合った服装をしているか 定められた服装、保護具を着用しているか 作業衣は身体に合っているか そでやズボンのすそをしっかりと締めているか 作業衣のほころびや裂け目をつくろっているか 作業衣は常に清潔にしているか 作業衣に油がしみ込んではいないか 裸で作業をしてはいないか 定められた標識、腕章、バッジなどを身につけているか 危険物の近くで、発火しやすいものをポケットに入れていないか 		
整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> 資材、器材、残材などは指定された場所に整理しているか 建物の壁や通路に、端や辺を平行・直角にそろえて置いているか 資材などが通路や道路などにはみ出していないか 不要物はただちに処分しているか ゴミ箱の配置は適切か 可燃物や危険物を、他の貯蔵物と区別して保管しているか 強風で飛ばされたり、倒れたりするものを養生しているか 物品の形状に応じた、安定した状態で保管しているか 作業場の床面や道路面に凹凸や水たまりができてはいないか 作業場や資材の保管場所などは、定期的に清掃しているか 		
場内歩行	<ul style="list-style-type: none"> 場内歩行では、対面交通（人は右側）を励行しているか ポケットに手を入れたままで歩いてはいないか 必要がないのに走ってはいないか 通路を横切る場合、左右を確認しているか 通路を外れて他の作業場を通り抜けてはいないか 材料の上を歩いてはいないか クレーンでつり上げられた荷の下を歩いてはいないか 高所作業場所の下を通る場合、十分に安全を確認しているか ガスホースやエアホース、電気コードなどを踏みつけて歩いてはいないか 		

工具取り扱い作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業に応じた適切な工具を選んで使用しているか 使用前に、傷や不具合箇所などの有無を確認しているか 不良品を使用してはいないか 決められた用途以外に工具を使用してはいないか 他の工具を改造した、間に合わせのものを使用してはいないか 工具類を持ち出して使用する場合、必ず携帯袋などに収納して使用しているか 機械や作業床、足場の縁など、落ちやすい場所に工具を不用意に置いてはいないか 工具を手渡す場合、投げ渡してはいないか 工具や手が油で汚れている場合、洗い落とすか、完全に拭き取ってから作業にとりかかるようにしているか 携帯用の工具を使用する場合、工具が身体や資材に引っかかったり、他の作業者を傷つけないような措置を講じているか 作業終了後、工具の汚れを取り除いているか 作業終了後、工具の数や状態を確認し、決められた場所に戻しているか 使用しない工具類は、所定の場所に整理整頓しているか 作業者は必要な保護具を着用しているか 作業標準に基づいた安全な方法で作業を行っているか 		
電動工具の取り扱い方法	<ul style="list-style-type: none"> 使用前に次の事項について、点検を行っているか ①手元スイッチの作動状態②工具本体の絶縁状態③異常音や振動の有無④締め付け部やボルトの緩みの有無⑤亀裂の有無/他 プラグ、ソケットなどの接続器具に破損はないか、充電部には絶縁カバーがついているか E L B（漏電防止装置）を使用しているか キャプタイヤコードの1芯は必ずアースを施しているか 通路を横切るキャプタイヤコードには保護養生を行っているか キャプタイヤコードの接続は、原則としてコネクターを使用しているか キャプタイヤコードに損傷はないか キャプタイヤコードの接続部の絶縁を完全に行っているか スイッチを入れたまま、工具を放置してはいないか 濡った床の上での作業では、作業者は長靴やゴム手袋を使用しているか ポータブルグラインダーやディスクサンダーを使用する場合、次の事項を守っているか ①防じん眼鏡の着用、②高速回転部分の覆いの装着、③始業前の1分間以上の試運転の実施、④と石交換時の3分以上の試運転の実施、⑤側面の正しい使用方法、⑥最高使用周速度/他 		

運搬作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体の調子を整えるための準備体操を行っているか ・ 作業に使用する用具類を点検しているか ・ 運搬物の形状や重量、内容物などを点検しているか ・ 運搬物の重量と重心を見やすい位置に明示しているか ・ 運搬物の重量や重心が明示されていない場合、正確に目測をしているか ・ 運搬経路に不安全な箇所や障害物がないか確認しているか ・ 荷積み作業では、荷の種類と場所に応じた方法を取っているか ・ 荷の投げ積みや引き降ろしをしてはいないか ・ 荷を積む場合、平行、水平、直角の状態を保っているか ・ 荷はできるだけ低く積んでいるか ・ 転倒しやすい荷には、当て物や支柱を施したり、縛りつけたりするなどの措置を講じているか ・ 鉄板など、金属の上に荷を積む場合、滑り止めを施しているか ・ 台車など、移動するものの上に荷を積む場合、大きな荷を下に、小物を上にして積んでいるか ・ 多数の小物の荷を運搬する場合、順序よく積み、容器などを使用して荷崩れを防いでいるか ・ 荷はできる限り台車などからはみ出さないように積んでいるか ・ 危険物や長尺物の運搬には、危険表示を行っているか ・ 棒状物や鋼管、パイプ類は、数本ずつ縛って運搬しているか ・ 棒状物などは径や長さの等しいものをそろえて運搬しているか ・ 運搬作業中、必要に応じて監視者や合図者を配置しているか ・ 運搬作業中は、周囲に十分注意しているか ・ 能力以上の荷を無理して取り扱ってはいないか ・ 他の作業者は、運搬中の作業者の通行を優先させているか ・ 荷降ろし作業では、周囲の状況を見極めてから降ろしているか ・ 荷は上から順に降ろしているか ・ 中抜きや引き抜きを行ってはいないか ・ 投げ降ろしを行ってはいないか 		
重量物の取り扱い方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人の作業員（男性）が人力によって取り扱う重量が30kgを超えてはいないか ・ 55kgを超える重量の荷を運搬する場合、2人以上で共同で行っているか ・ 重量物を2人以上で運搬する場合、各作業員に重量が均等にかかるようになっているか ・ 連続して重量物の取り扱い・運搬作業を行う場合、荷の重量は、さらに少なくしているか ・ 作業姿勢や荷のかつぎ方は、腰に負担のかからない方法で行っているか（作業標準に基づいた方法で作業を行っているか） 		

高所作業チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業員・作業主任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業主任者や作業指揮者を選任しているか ・ 作業指揮者を指名して作業を指揮させているか ・ 作業主任者や作業指揮者に作業を監視させているか ・ 作業主任者は職務を励行しているか ・ 作業員の配置は適切であるか ・ 作業員の服装や履き物は適切であるか ・ 未経験者を作業に就かせる場合、安全教育を実施しているか ・ 作業当日の作業員の体調を確認しているか ・ 低血圧症など、高所作業に不適格な作業員を従事させていないか ・ 作業員が不安全行動を行ってはいないか 		
設備の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足場を設け、作業床を確保しているか ・ 作業床の端や開口部などには、手すりや囲いを設けているか ・ 開口部には「開口部注意」の表示があるか ・ 昇降設備を設けているか ・ 採光や照明は十分であるか ・ 作業床を設けられない場合、他の墜落防止措置を講じているか ・ 手すりや囲いを設けられない場合、他の墜落防止措置は十分か ・ 親綱や丸環など、安全带を取り付ける設備は整っているか ・ 親綱のエンドの処理方法は適切であるか ・ 補助金具などの状態は良好であるか ・ 作業床に荷重が集中してかかっているか ・ 作業床の腕木は、適当な太さのものを使用しているか ・ 腕木の間隔は、適当であるか ・ 作業床や腕木に、著しいひび割れや傷、腐食などがなく ・ 緊結鉄線の締め方は適当であるか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全带を使用しているか ・ 保護帽を着用しているか ・ 安全に作業できる靴や履き物を着用しているか ・ 親綱の材質や強度を確認しているか ・ 親綱にはワイヤロープやナイロンロープを使用しているか ・ 安全带や取り付け設備を点検しているか ・ 作業床に著しい衝撃を与えてはいないか ・ 作業床の最大積載荷重を超える重量物を載せてはいないか ・ 作業開始前に作業方法や手順を作業員に周知させているか ・ 墜落の危険がある場所には立入禁止の措置を講じているか ・ 定められた通路や昇降設備を使用しているか ・ 混在作業の場合、職種間での連絡調整を十分に行っているか ・ 悪天候のために危険が予想される場合、作業を禁止しているか ・ 足場の組み立てまたは一部を解体・変更した場合、点検しているか ・ 作業標準に基づいた、安全な方法で作業を行っているか 		

高所作業チェックリスト②

チェックポイント	良否	改善事項
高さ 2 m 以上の作業には作業床が設けられているか (幅 40cm 以上)		
高さ 2 m 以上の作業床の端、開口部、足場等は手すりか設けられているか		
手すりの高さは 75cm 以上か		
高さ、深さが 2 m 以上の作業場所には、昇降設備があるか		
作業床が設けられていないときは、安全ネットを張っているか		
作業床がないとき、手すりがないときは、作業者に安全帯を使用させているか		
安全帯の取り付け設備はあるか		
床の開口部、ピット等にふた、覆いをしているか		
ふた、覆いをしてあっても開口部であることを明示しているか		
夜間の作業、地下室、階段室の照明は十分か		
作業通路は指定されているか		
作業通路は確保されているか		
高さ 5 m 以上の作業は、作業者を指名しているか		
強風、大雨、大雪等の悪天候時は、高所作業を中止させているか		

アーク溶接作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
設備の点検	<ul style="list-style-type: none"> 溶接機は破損してはいないか 溶接機に異臭、異常音、異常振動、過熱などはないか 電源ヒューズの容量や締め付け具合は適切か 1 次側配線は確実に取り付けられているか 1 次側配線はキャブタイヤケーブルを使用しているか 1 次側配線の接続部には絶えずテープを巻いているか 分電盤などに、アースを確実に取り付けられているか 電撃防止装置を使用しているか 電撃防止装置の作動状態や機能は正常であるか 溶接棒ホルダーは J I S 規格と同等以上の機能を持っているか 溶接棒ホルダーの絶縁カバーは破損してはいないか 溶接棒ホルダーのクランプの充電部は露出してはいないか 2 次側配線には溶接用ケーブルを使用しているか 溶接用ケーブルは電流量に適合したものであるか 溶接器端子と 2 次側配線接続部の取り付けや絶縁は確実であるか 通路を横切る配線には、電線の防護措置を講じているか 接地側電線は、被溶接物に確実に接続されているか ケーブル接続部は確実に締め付けられているか ケーブル接続部は完全に絶縁されているか ケーブルコネクター部は完全に絶縁されているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 特別教育修了者に作業を行わせているか 作業服は適切か湿ったり、油がしみたりしてはいないか 適正な遮光度の遮光保護面を使用しているか 手袋、前掛け、腕・足カバーなどは所定のものを使用しているか 有害ガスや粉じんを吸い込むおそれがある作業では、呼吸用保護具を使用しているか アークを遮へいしているか 目の届かない場所で、連絡なしに 1 人で作業を行ってはいないか 火薬類や危険物などの近くで作業を行ってはいないか 飛散する火花で火傷や爆発、火災を起こすおそれはないか 汗や雨などで身体が濡れている場合、感電に注意しているか 移動して作業する場合、連絡を行っているか 移動作業や高所作業の場合、工具を携帯袋に収納しているか 高所作業の場合、キャブタイヤケーブルを仮止めしているか 高所作業の場合、ハンドシールド形保護面を使用してはいないか 高所作業の場合、火花落下の防護措置を講じているか タンク内やピット内などでの作業では、監視人を置いているか タンク内やピット内などでの作業では、換気を行っているか 作業中断時や終了時には、ホルダーから溶接棒を外しているか 作業終了時には、残材の後始末や機器の点検などを行っているか 		

ガス溶接作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業者	<ul style="list-style-type: none"> 作業者はガス溶接技能講習を修了しているか ガス溶接作業主任者は選任されているか 作業服装は適切か、特に、油はしみ込んではいないか 手袋、遮光保護具、安全靴、足カバーなど、必要な保護具を使用しているか 		
作業場所	<ul style="list-style-type: none"> 近くに引火物、可燃物、爆発物などはないか 振動、衝撃、加熱などを受けるおそれはないか 遮光板やつい立てなどを設けているか 消火器、消火設備を設けているか 十分な照明を確保しているか 高所作業の場合、墜落防止措置を講じているか 高所作業の場合、火花や切断片などの落下を防止する措置を講じているか 開口部を養生しているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業開始時に、トーチ、ホース、減圧弁などを点検しているか 点火には点火用ライターを使用しているか 移動して作業する場合、着火したトーチを持ち歩いてはいないか 凍結したポンベの口金を火気で温めてはいないか タンク内や狭い室内で作業する場合、換気は十分か 酸素漏れなどで作業室内が酸素過剰になってはいないか 一時的に消火したトーチを放置してはいないか 作業を中断する場合、ポンベのバルブを締めているか 作業者が有害なガスやヒュームを吸い込むおそれはないか 飛散する火花で火傷をしたり、ホースを破損するおそれはないか 引火性の液体や蒸気、可燃性ガスを入れていた容器やパイプなどを溶接、溶断する場合、内容物を完全に除去しているか アセチレンガス発生装置を用いる場合、ガスの圧力は適正な状態に保たれているか 作業場所の周囲に燃えやすいものを近寄せていないか 点火したままのトーチを放置してはいないか 作業中、点火したままのトーチを振り回してはいないか 過熱したトーチを冷却する場合の方法は適切か トーチの炎で煙草に火をつけてはいないか ガスの炎を照明代わりや暖を取るのに使っていないか 酸素で涼を取ったりしてはいないか 酸素でほこりやゴミを吹き飛ばして清掃してはいないか 作業標準に基づいて作業を行っているか 作業指揮者に作業の状況を監視させているか 作業主任者は職務を励行しているか 		

ガス取り扱い作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
容器の運搬方法	<ul style="list-style-type: none"> 弁を締め、キャップをねじ込んでいるか 引きずったり、倒したり、落としたり、ぶつけたりなど、乱暴な取り扱いをしてはいないか 車両を使って運搬する場合、容器のバルブを保護しているか トラックで運搬する場合、アセチレン容器を立てているか トラックで運搬する場合、荷崩れ・転倒防止措置を講じているか 可燃性ガスと酸素の充てん容器を同じ車両に積んで運搬する場合、バルブが相互に向き合わないようにしているか つり上げて運搬する場合、運搬用のカゴなどを使用しているか 運搬中、容器の温度が40度以上にならないようにしているか 		
ガスの使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 容器に調整器を取り付ける場合、パッキンの有無を確かめ、バルブ口を清掃してから取り付けているか 容器の弁の開閉には専用のハンドルを使用しているか 容器の弁の開閉は静かに行っているか ガス使用中、ハンドルを容器弁に差し込んだままにしているか アセチレン容器は立てて使用しているか アセチレン容器の転倒防止措置を講じているか 容器を温度の高い場所に置いてはいないか 容器を木材など、絶縁性の高いものの上に置いてはいないか 火気の近くでアセチレン容器のバルブを開いてはいないか 容器の近くに火花や火炎を近づけてはいないか ガスの使用を中断する場合、容器の弁を締めているか 空になった容器を取り換える場合、容器の弁を締めているか 容器をガス切断台や運搬ローラー代わりに使用してはいないか 容器でアーク溶接作業でのスパークテストを行ってはいないか 上部から火花や物品が落下するおそれのある場所に容器を置いてはいないか 上部から火花が落下するおそれのある場所に容器を置かなければならない場合、耐熱布などによる保護を行っているか 容器の口金などに付着する油類やホコリを除去しているか 		
容器の保管方法	<ul style="list-style-type: none"> 通風のよい、不燃性の材料で造った建屋などで保管しているか 直射日光を避けるようにしているか 容器の温度が40度以下に保たれるようにしているか 保管場所の近くに火気を近づけてはいないか 電気設備やアース線の近くで保管してはいないか 容器の近くに燃えやすいものを置いてはいないか 可燃性ガスと酸素の容器の置き場を区分しているか 空容器と充てん容器を区別して置いているか 空容器が転倒・転落しないような措置を講じているか 保管場所には「火気厳禁」など、必要な表示を行っているか 		

電気取り扱い作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
設備の点検	<ul style="list-style-type: none"> ●仮設変電設備 <ul style="list-style-type: none"> ・高圧設備には囲いを設け、かつ、施錠しているか ・危険表示、立入禁止表示、責任者名の表示を行っているか ・屋内変電室には消火器を設置しているか ●仮設分電盤 <ul style="list-style-type: none"> ・分電盤の破損はないか、外箱の接地を確実にしているか ・外扉には責任者名を明示し、施錠の用意があるか ・漏電遮断装置が取り付けられ、確実に作動するか ・開閉器、コンセント類の絶縁部に損傷はないか ・各開閉器のヒューズは適正な状態になっているか ・ヒューズの代わりに鉄線や銅線などを使ってはいないか ・電線と端子との間に緩みや劣化、損傷などはないか ・たばね配線や引っかけ配線などになってはいないか ●移動電線 <ul style="list-style-type: none"> ・移動電線にはキャプタイヤケーブルを使用しているか ・移動電線を無防護で路面上に敷設してはいないか ・湿気のある場所での接続には、防水型ケーブルコネクタを使用しているか ・電線の接続部の緩みや端末のテーピングは確実であるか ●電気機械器具 <ul style="list-style-type: none"> ・アーク溶接用溶接棒ホルダーの絶縁防護部分に損傷はないか ・アーク溶接機の電撃防止装置の作動状態は良好であるか ・感電防止用漏電遮断装置の作動状態は良好であるか ・感電防止用漏電遮断装置の作動状態は良好であるか ・アース線の切断や浮き上がりなどの異常はないか ・移動電線や付属器具の被覆、外装に損傷はないか ・検電器具の性能はよいか ・短絡接地器具に損傷はないか ・絶縁用保護具、絶縁用防具に損傷はないか、乾燥状態はよいか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・電気工事士や特別教育修了者など、一定の有資格者以外の作業者が作業を行ってはいないか ・指名された作業員以外の作業員が、スイッチや変圧器、電動機などの機器を操作してはいないか ・濡れ手や裸足のままで、直接、電気機器や配線などを取り扱ってはいないか ・電気機械器具の掃除は、スイッチを切ってから行っているか ・電気機械器具のスイッチを入れるときは、そのために作動、通電する機器によって起こる危険がないかどうか、確認しているか ・停電作業や活線近接作業では、関係部署との連絡、調整を十分に行っているか ・作業標準に基づいた、安全な方法で作業を行っているか 		

コンベヤー作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
設備の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・傾斜コンベヤーには、停止時や停電時に逸走や逆走を防止するための逸走防止装置を設けているか ・次のような巻き込まれ防止措置を講じているか <ol style="list-style-type: none"> ①コンベヤーの周囲を全部、プラスチックや鉄板などで覆っていること ②コンベヤーの外側に柵を作り、通常の作業中には作業員が立ち入ることができないようにしていること ③ローラー部分など、巻き込まれるおそれのある部分と、作業を行う者との間を柵や覆いなどで遮断していること ・巻き込まれ防止措置を講ずることができない場合、ロープ式非常停止装置などの非常停止装置を設けているか ・荷が落下するおそれのある部分には、落下防止のための囲いや覆いなどを設けているか ・トロリーコンベヤーのトロリーとチェーン、ハンガーを確実に接続しているか ・安全装置を有効に保持しているか ・ピットやホッパーには、転落防止用の囲いを設けているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・次の事項について、始業点検を行っているか <ol style="list-style-type: none"> ①原動機及びブリーの機能 ②逸走防止装置の機能 ③非常停止装置の機能 ④原動機、回転軸などの囲い、覆い ・運転開始時には、危険を防止するための合図を行っているか ・コンベヤーの上に乗って作業を行ってはいないか ・指定された踏み切り橋以外の場所で、コンベヤー上を横断してはいないか ・指定された通路以外の場所で、コンベヤーの下を横断してはいないか ・コンベヤーの修理や清掃などを行う場合、元スイッチを切り、コンベヤーを停止させてから作業を行っているか ・ベルトの掛け換え作業では、適切な用具を使用しているか ・ベルトにワックスを塗る作業では、次のことに注意しているか <ol style="list-style-type: none"> ①ベルトがブリーから出ている側（食い込み部でない方）で作業を行うこと ②なるべく身体をベルトから遠ざけ、安定した姿勢で行うこと ③手袋を使用しないこと ④不適切な用具を使用しないこと ・爆発火災が発生するおそれがあるガスや蒸気、粉じんがある場所で金属製の継ぎ金具を使用してはいないか 		

玉掛け作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業者	<ul style="list-style-type: none"> 玉掛け作業は技能講習や特別教育修了者が行っているか 作業指揮者を選任し、作業を指揮させているか 作業者の服装は適切か 作業者は保護帽や安全靴など、必要な保護具を着用しているか 玉掛け作業者はつり荷の重量やクレーンの最大つり上げ荷重などを熟知しているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 玉掛け用具の始業点検を行っているか 玉掛け用具は正規のものを使用しているか つり荷の重量に耐えられるロープを使用しているか 玉掛けワイヤロープは損傷してはいないか 地切りをしたところで停止し、安全を確認しているか 荷の重心の真上にフックがくるようになっているか 人がつり荷の下に立ち入ったり、荷の上に乗ったりしてはいないか 荷を移動させる場合、つり上げ高さは適正か（地上2mが標準） 周囲のものに打ち当てないように注意して荷をつっているか 重心ができるだけ低くなるようにワイヤ掛けをしているか 重心を移動させるために余分なものをぶら下げてはいないか ロープのつり角度は60度以内になるようにしているか 丸太、角パイプ、単管などを1本づりにしてはいないか 酸素、アセチレンボンベを1本づりにしてはいないか 荷のとがった角には当て物を施しているか 横引き、斜めづりをしてはいないか 荷を降ろす場所を確保しているか 荷を降ろす場所を整理整頓しているか 荷を降ろしたとき、荷が転倒するおそれはないか 荷を降ろすとき、荷揺れを止めてから降ろしているか 荷揺れを止めるために無理に押したり引いたりしてはいないか 荷揺れを防ぐためのかいしゃく綱を使用しているか 作業者自身の足が荷の下敷きにならないように注意しているか 荷が安定したのを確かめてから玉掛けロープを外しているか 作業者自身の手がロープにはさまれないように注意しているか 必要な合図を定め、実行しているか 作業標準に基づいた安全な方法で作業を行っているか 		
ワイヤロープ	<ul style="list-style-type: none"> 索線切断が集中している部分はないか 著しく細い部分はないか キンクしている部分はないか ストランドが緩んだり、落ち込んだりしている部分はないか 赤サビができてはいないか 著しい傷、くぼみ、つぶれ、より戻りなどがなくないか 酸やアルカリで腐食している部分はないか 		

移動式クレーン作業チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・危険範囲内等の立入禁止措置はしているか		
	・送配電線の防護、離隔距離は確認したか		
	・地盤の養生、アウトリガーの使用等、据え付け状態はよいか		
	・玉掛け者の資格はよいか、資格証は携帯しているか		
	・始業前のミーティングで作業手順を確認したか		
	・オペレーターと一緒に確認したか		
	①作業開始前等の点検はよいか		
	②運転者の資格等はよいか、資格証を携帯しているか		
	③過巻防止装置、過負荷防止装置の作動はよいか		
	④検査証を備えているか		
作業中	・誘導者、合図者は決めているか		
	・保護具を点検したか		
	・服装や健康状態を確認したか		
	・危険範囲内に入っていないか		
	・合図の方法は適切か		
	・傾斜角の制限を超えて使用していないか		
	・つり荷の方法（乱暴な巻き上げ・巻き下げ、横引き、前引き、急旋回）は適切か		
	・油圧クレーンは長時間つったままにしているか		
	・運転席を離れるときは、エンジンを停止してブレーキをロックしているか		
	・移動式クレーンの走行路はよいか		
作業終了後	・悪天候、強風時には作業を中止し、転倒防止等の措置をしたか		
	・危険範囲内等の立入禁止措置、表示、養生はよいか		
	・車両の駐車位置、車止め、施錠はよいか		
	・風に対する対策はよいか		
	・整理整頓、後片付けはよいか		

移動式クレーン作業チェックリスト②

チェックポイント	良否	改善事項
移動式クレーンに持ち込み機械届受理証が貼付されているか		
移動式クレーン検査証を運転室に備え付けているか		
有資格者が運転し、資格証を携帯しているか		
作業開始前の点検をし、記録しているか		
作業前に作業内容等の打ち合わせをしているか		
作業場所の地形、地盤を調べ、アウトリガーの補強をしているか		
高圧電線、障害物等の作業現場の状態を確認し、対策を講じているか		
悪天候での作業を禁止しているか		
作業責任者が直接指揮して作業をしているか		
必要な誘導員または監視員を配置しているか		
関係者以外の立入禁止の措置がしてあるか		
合図の方法を定め、表示し、確実にやっているか		
過負荷防止装置を解除して作業していないか		
作業員がつり荷の下に入っていないか		
荷をつったまま運転席を離れていないか		
運転席を離れるときはブレーキをかけ、キーを保管しているか		
玉掛け用ワイヤロープ、シャックル等は点検したか		
玉掛け用ワイヤロープのつり荷の角度はよいか		

移動式クレーン作業チェックリスト③

工事名						
打合せ者名	当社（企業体）					
	クレーン業者					
	専門工事業者					
作業内容	作業内容	作業指揮者	玉掛け者	合図者		
	設置場所	地山、埋め立て地、埋め戻し箇所、栈橋、構台上、傾斜地、舗装面、その他（ ）				
	地盤養生	必要あり				
		養生範囲	敷地全面、クレーン作業範囲全面、クレーン設置箇所、アウトリガー部、埋設物箇所、その他（ ）			
		養生方法	敷鉄板（ ）、角材（ ）、その他（ ）			
	作業条件	障害物（各面に記号で記入）	1 建物 2 鉄道 3 架空電線 4 地下埋設物（ ） 5 標識 6 看板 7 パイプラック 8 アークード 9 樹木 10 その他（ ） 東面 西面 南面 北面			
最大重量		t（作業半径 m、揚程 m、品名 ）				
最大作業半径		m（重量 t、揚程 m、品名 ）				
最大揚程		m（作業半径 m、重量 t、品名 ）				
使用クレーン	型式	クローラ、クローラタワー、トラック、ラフター、その他（ ）				
	メーカー名					
	最大定格荷重	主巻：作業半径、 m/ t 補巻：作業半径、 m/ t				
	ブームの長さ	主ブーム： m 補ブーム： m				
	運転者名		年齢	経験年数		
安全対策	合図方法	a 手合図（標準合図法） b 無線機使用 c 併用（a b） d その他（ ）				
	立入禁止措置等	バリケード、標識ロープ、カラーコーン、フェンス、標識、その他（ ）				
	玉掛け方法	ワイヤロープ、キスリングロープ、チェーン、その他（ ）				
		シャックル、クランプ、ワイヤモッコ、専用つり具、その他（ ）				
	その他の安全指示事項					

重機械作業チェックリスト

チェックポイント	良否	改善事項
運転者は有資格者か、資格証を携帯しているか		
運転者、取り扱い責任者の氏名を機械に表示しているか		
運転、停止などの合図、信号は作業者に周知徹底されているか		
始業点検、定期自主検査（月次、年次）を行い、その結果を記録しているか（検査証の貼付を含む）		
地中埋設物等の調査確認はされているか		
作業範囲内に関係者以外の立入禁止措置（表示を含む）がされているか		
必要に応じて、監視員、誘導者を配置しているか		
車両系建設機械の主用途以外の作業に使用していないか		
転倒または転落防止の措置はしてあるか		
アウトリガーの必要な機械については、アウトリガーを確実に使用しているか		
機械に荷をかけたまま運転席を離れていないか		
走行路等の勾配は急すぎないか		
路肩の崩壊のおそれはないか		
落石のおそれのある箇所では、ヘッドガードを取り付けているか		
機械を停止しておくときは、ブレーキ、ストッパーを確実にしているか		
建設機械は作業終了後または停止時に操作キーを外し、一定の場所に保管しているか		

足場の組み立て・解体作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
足場板	<ul style="list-style-type: none"> 幅 20cm 以上、厚さ 3.5m 以上、長さ 3.6m 以上あるか 節、傷、虫食いなどは大きくないか 腐朽した箇所やひび割れなどはないか 木目の状態はよいか。割れるおそれはないか 		
作業床・通路	<ul style="list-style-type: none"> 丸太足場、単管足場の作業床や通路には手すりがあるか 作業床、通路（幅 40cm 以上）として十分な幅があるか 板のすき間は 3 cm 以下になっているか 板が浮いている部分はないか 足場板は 3 個以上の支持物に取り付けられているか 足場板を使用し、作業に応じて移動させる場合、3 個以上の支持物にかけ渡してあるか 足場板を使用し、作業に応じて移動させる場合、“天秤”になる恐れはないか 		
作業主任者	<ul style="list-style-type: none"> 作業主任者を選任しているか 作業主任者は材料を点検し、不良品を取り除いているか 作業主任者は作業方法と作業者の配置を決定し、作業の進捗状況を監視しているか 作業主任者は器具、工具、保護具などを点検し、不良品を取り除いているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ 5 m 以上の足場の組み立て・解体作業では、作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 高さ 5 m 未満の足場の組み立て・解体作業では、作業指揮者を指名し、作業指揮者の指揮の下で作業を行っているか 作業の方法、時期、範囲、順序を作業者に周知させているか 作業区域内には、関係者以外を立入禁止にしているか 強風、大雨、大雪のときは、作業を中止しているか 緊結、取り外し、受け渡しの作業では、幅 20cm 以上の足場板を設けているか 作業者は安全帯を使用しているか 作業者は、保護帽のアゴヒモを完全に締めて着用しているか 材料、器具、工具などの上げ降ろしには、つり袋やつり綱などを使用しているか 高所から資材などを投下してはいないか 作業標準に基づいた、正しい方法で作業を行っているか 		
落下物防護	<ul style="list-style-type: none"> 通路や作業床に、墜落防止用の手すり、柵、囲い、覆いなどを設けているか 十分な作業床がない場合、防網を張り、命綱を使用しているか 朝顔養生は十分か、適正な状態に設置されているか 養生金網は十分か、適正な要件を満たしているか 養生金網の取り付けは十分か、適正な状態に設置されているか 		

足場の組み立て作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・作業員の安全帯、保護帽、服装は適切か		
	・作業員の健康状態はよいか		
	・高齢者、年少者の適正配置はよいか		
	・計画に基づく作業内容の周知と手順の確認をしたか		
	・特殊な足場は組立図等で十分な打ち合わせを行ったか		
	・墜落防止措置の親綱等の用意をしたか		
	・材料、器具、工具等の点検・確認をしたか		
	・事前に作業場所を点検・確認したか（通路、昇降設備、作業床、手すり等）		
作業中	・作業主任者は直接作業を指揮し、手順に基づく指示をしているか（足元・垂直・水平・通りはよいか）		
	・足場を変更する場合は、担当職員との打ち合わせの上、作業員に周知したか		
	・組み立て、解体または変更の作業を行う場所には、安全通路を設け、立入禁止の表示をしたか		
	・足場の組み立て、解体作業中は、親綱取り付けにより安全帯を使用して作業しているか		
	・材料の荷上げ、荷降ろし作業では、安全帯を使用して作業しているか		
	・作業床端部の手すり（エンドパイプ）はよいか		
	・足場と躯体との渡り棧橋はあるか		
	・壁つなぎは十分か		
	・悪天候で危険を伴う場合は、作業を中止したか		
	・後片付けは行ったか		
作業終了後	・作業終了時には、安全な状態で作業を終了したか（作業床、手すりの設置等）		
	・組み立て、解体中、立入禁止の表示をしたか		
	・作業終了時の報告はしたか		

鉄筋作業チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
加工・配筋 作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に作業できる作業スペースを確保しているか ・安全通路や昇降設備、作業床などを設けているか ・加工材は常に整理整頓しているか ・作業に応じた、適切な安全服や安全靴、保護具を着用しているか ・持ち込み機械の点検を実施しているか ・加工機械には、ベルトカバーやアースなどを施しているか ・バーカッターは、刃の形状を正しい状態に保って使用しているか ・機械のスイッチは、容易に操作できる位置に取り付けてあるか ・電動機械は経験者に取り扱わせているか ・鉄筋の上げ降ろしで玉掛けやクレーンの運転を行う場合、有資格者が行っているか ・鉄筋の上げ降ろし作業では、鉄筋の束を確実に緊縛しているか ・鉄筋の上げ降ろし作業では、水平づりを行っているか ・鉄筋の上げ降ろしで垂直づりを行う場合、鉄筒を使うなど、鉄筋の脱落防止措置を講じているか ・鉄筋の上げ降ろし作業中は、かいしゃくロープを使用しているか ・鉄筋の上げ降ろし作業中は、荷の下に他の作業員が立ち入ることがないように措置を講じているか ・鉄筋の取り込み作業では、安全帯を使用しているか ・柱筋のフープ掛け作業では、安全帯を使用しているか ・鉄骨梁の配筋作業では、安全帯を使用しているか ・高所で配筋作業などを行う場合、養生網を張っているか ・高所作業では、材料や工具などが落下しないように、収納箱や収納袋などを使用しているか ・足場や棧橋、型枠などの上に、大量の鉄筋を集積してはいないか ・作業床の最大積載荷重を定め、作業員に周知させているか ・スラブ配筋のはね上がり部分が放置されていないか 		
	圧接作業 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・圧接作業は、ガス溶接技能講習修了者が行っているか ・保護眼鏡、保護手袋、保護帽などの保護具を使用しているか ・作業床を設けているか ・作業は、安定した姿勢で行っているか ・ホースを踏み付けたり、資材の下敷きになったりしてはいないか ・適切なホースバンドを使用し、確実に締め付けているか ・型材をこがさないように、養生鉄板などを使用しているか ・溶断鉄筋や火花などの落下に対する防護措置を講じているか ・作業場所に消火器を備え付けているか ・グラインダーにアースを施しているか ・グラインダーを使用する場合、試運転を行っているか ・グラインダー作業を行う場合、保護眼鏡を使用しているか ・作業終了後、洗眼やうがいなどを行っているか 	

鉄筋作業チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・作業員の安全帯、保護帽、服装は適切か		
	・作業員の健康状態はよいか		
	・高齢者、年少者の適正配置はよいか		
	・計画に基づく作業内容の周知と手順の確認をしたか		
	・事前に作業場所を点検・確認したか（通路、昇降設備、作業床、手すり等）		
	・安全帯の使用が必要な場所では、取り付け設備（親綱等）はあるか		
	・作業場所に安全標識、注意標識はあるか		
作業中	・高所作業に対する足場等の作業床、安全ネットはよいか		
	・作業床の端、床面開口部には、手すり、囲いが設けられているか		
	・荷取り用のステージまたは開口部には、手すり、柵が設けられているか		
	・階段回りに、手すりが設けられているか		
	・つり足場の作業前の点検はよいか（つりチェーン、作業床、手すり）		
	・作業床の設置が困難な場合には、安全ネット、親綱設備はあるか		
	・高さまたは深さが1.5mを超える場所での作業では、昇降設備はあるか		
	・ローリングタワーや脚立は、正しく使用されているか		
	・高所作業車は、正しく取り扱われているか		
	・墜落の危険を伴う場所では、安全帯を使用しているか		
作業終了後	・悪天候で危険を伴う場合は、作業を中止したか		
	・後片付けは行ったか		
	・手すり、足場板、安全ネット等を取り外した箇所の復旧はしたか		
	・危険場所の立入禁止表示はよいか		
	・作業終了時の報告はしたか		

鉄骨建方作業チェックリスト①

区分	チェックポイント	良否	改善事項
打ち合わせ・準備	<ul style="list-style-type: none"> ・トラックの進入路、取り込み場所、クレーンの作業半径などの付近を整理しているか ・トラックからの鉄骨の取り込みには監視人を配置しているか ・信号や合図を統一し、作業員に周知させているか ・関係者以外の立ち入りを禁止し、その旨を表示しているか ・鉄骨の組立て等作業主任者を選任しているか ・玉掛け作業者（有資格者）や合図者を指名しているか ・使用する機械の始業前点検を実施しているか ・玉掛け用具などの機材の点検を行っているか ・作業に関する打ち合わせや指示を十分に行っているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか ・作業の監視人は、適切な場所で監視・誘導を行っているか ・作業者は保護具を着用しているか ・高所作業では、安全帯を使用しているか ・養生網を張っているか ・鉄骨ピースの重量を作業者に周知させているか ・荷のつり上げ中は、かいしゃくロープを使用しているか ・柱の建方では、ボルトの仮締め完了まで、ワイヤーを外さないようにしているか ・柱の建方では、1本建てをせず、梁でつなぎを取りながら、ひとピースごとに建てているか ・梁の取り付けができない場合、つなぎか控えで養生しているか ・柱の根元がピンである場合、確実に控えを取ってからワイヤーを取り外すようにしているか ・あらかじめ決められた仮締めボルトの本数と配置を守っているか ・ブラケットやカバープレートは、脱落しないように番線で取り付けているか ・仮締め状態の梁上に荷を載せる場合、増しボルトを行っているか ・鉄骨上に材料や機材を載せる場合、鉄骨に緊結しているか ・ボルトや工具類は、専用の袋などに収納しているか ・建て入れ直し用のワイヤロープは、局部的に緊張しすぎている箇所はないか ・ゆがみ直し終了後の本締めは、接合ボルト数の1/3以上、かつ、2本以上のボルトで締め付けているか ・ドリフトピンの打ち込み作業では、下方を立入禁止にして、その旨を表示しているか ・建方が終了した部分には、トラロープを張っているか ・落下する恐れがある資材・工具類が上部に放置されていないか ・鉄骨各階へ行くための安全通路や昇降設備を備え付けているか ・作業終了時に、作業場を整理整頓しているか 		

鉄骨建方作業チェックリスト②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・作業員の安全帯、保護帽、服装は適切か		
	・作業員の健康状態はよいか		
	・高齢者、年少者の適正配置はよいか		
	・計画に基づく作業内容の周知と手順の確認をしたか		
	・墜落防止措置の親綱、安全ネットの用意をしたか		
	・器具、工具等の点検・確認をしたか		
	・事前に作業場所を点検・確認したか（通路、昇降設備、作業床、手すり等）		
	・関係者以外の立入禁止の措置を行ったか		
作業中	・作業主任者は直接作業を指揮し、手順に基づく指示をしているか		
	・安全ネットは2層ごとに張ってあるか		
	・安全ネットは柱回り、梁下にも完全に張られているか		
	・梁取り付けでは、安全帯、親綱を有効に使用しているか		
	・タラップを昇降するときは、ロリップまたは安全ブロックを使用しているか		
	・鉄骨階段を昇降路として使うときは、手すりが設けられているか		
	・デッキプレートの端部及び開口部には、墜落防止措置がなされているか		
	・デッキプレートの敷き込みで不要な開口部を残していないか		
	・高所作業車は、正しく取り扱われているか		
	・高所作業車から鉄骨や足場に移っていないか		
	・指定通路以外のところを通行していないか		
・悪天候で危険を伴う場合は、作業を中止したか			
作業終了後	・後片付けは行ったか		
	・作業終了時の報告はしたか		

鉄骨建方作業チェックリスト③

チェックポイント	良否	改善事項
鉄骨組み立てについて施工計画が作成されているか		
鉄骨組み立てについて作業主任者を選任しているか		
作業の方法及び作業員の配置を決定し、直接指揮の下に作業しているか		
器具、工具、安全帯及び保護帽の機能等を事前に点検させているか		
保護帽、安全帯の装着使用はよいか		
つりワイヤについて事前に点検を行い、異常のあるものについて使用を禁止しているか		
つりワイヤは2本つりとし、つり角度は60度以内になっているか		
玉掛けワイヤについて必要時には当て物をしているか		
親綱取り付け用金物の溶接は確実にされているか		
親綱の取り付けはワイヤクリップ、二重止め結び等により確実に取り付けられているか		
鉄骨の柱にあらかじめタラップ（親綱を含む）を取り付け、作業員が安全に昇降できるようにしてあるか		
建方機械は作業に応じたものを使用しているか		
機械についてはアウトリガー、敷鉄板等を使用して転倒防止をしているか		
作業範囲内を立入禁止の措置をしているか		
仮止め用ボルト、ナットは規定どおり入っているか		
墜落防止用水平ネットは正しく張られているか、また、結束、重ね代等は規定どおりになっているか		
ステージ及び作業通路に手すり、幅木等が設けられているか（荷重表示を含む）		

型枠支保工組み立て・解体作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業計画・ 部材の使用 方法	<ul style="list-style-type: none"> 型枠支保工の強度計算はできているか 組立図を作成しているか コンクリート打設条件による計算はできているか 支柱の沈下防止措置を講じているか 支柱脚部の滑り止め措置を講じているか 支柱継手は、突き合わせ継手か差し込み継手になっているか 鋼材の継手部分は、ボルトまたはクランプで緊結されているか 曲面の型枠の場合、浮き上がり防止措置を講じているか 鋼管支柱の使用方法は適切であるか パイプサポート支柱の使用方法は適切であるか 鋼管枠支柱の使用方法は適切であるか 組み立て鋼柱支柱の使用方法は適切であるか 木材支柱の使用方法は適切であるか 		
組み立て 作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 型枠支保工の組み立ては、組立図に基づいて行っているか 作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 関係者以外の立ち入りを禁止しているか 強風、大雨、大雪など、悪天候時には、作業を中止しているか 材料や器具の上げ降ろしには、つり綱やつり袋を使用しているか 安全帯を使用しているか 保護帽や保護手袋など、必要な保護具を使用しているか 玉掛け作業は、有資格者が正しい方法で行っているか 安全な足場を使用しているか 上下作業では、連絡合図を確実にしているか 足元が悪い場所で資材を運搬してはいないか 作業場所は整理整頓されているか 組み立て後、残材を整理しているか 		
解体作業 方法	<ul style="list-style-type: none"> 解体時期、解体範囲、作業手順などを十分に打ち合わせているか 解体した型枠材を置く場所を確保しているか 作業主任者を直接指揮の下で作業を行っているか 関係者以外の立ち入りを禁止しているか 安全帯を使用しているか 保護帽や保護手袋など、必要な保護具を使用しているか 安全な足場を使用しているか 上下作業では、連絡合図を確実にしているか 解体した型枠材を降ろす場合、投げ落としてはいないか 解体した型枠材を降ろす場合、つり綱やつり袋を使用しているか 解体した型枠材を、足場や通路の上に放置してはいないか 外壁型枠の解体では足場壁つなぎの盛り替えなどを行っているか 解体場所の仮設電線の盛り替えは、正しい方法で行っているか 外壁の解体時には、シートなどによって防護しているか 解体した型枠材は、すみやかに釘仕舞を行っているか 解体した型枠材は、部材ごとに整理しているか 		

型枠作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	作業員の安全帯、保護帽、服装は適切か		
	作業員の健康状態はよいか		
	高齢者、年少者の適正配置はよいか		
	計画に基づく作業内容の周知と手順の確認をしたか		
	事前に作業場所を点検・確認したか（通路、昇降設備、作業床、手すり等）		
	関係者以外の立入禁止措置を行ったか		
	作業場所に安全標識、注意標識はあるか		
作業中	作業主任者は、直接作業を指揮し、手順に基づく指示をしているか		
	高所作業に対する足場等の作業床、安全ネットはよいか		
	作業床の端、床面開口部には、手すり、囲いが設けられているか		
	階段回りに、手すりが設けられているか		
	荷取り用のステージまたは開口部には、手すり、柵が設けられているか		
	荷取り用のステージまたは開口部には、手すり、柵が設けられているか		
	作業床の設置が困難な場合には、安全ネット、親綱設備はあるか		
	高さまたは深さが1.5mを超える場所での作業では、昇降設備はあるか		
	足場と躯体が離れている場所では、隙間の養生がされているか		
	作業場所の照明は、確保されているか		
	ローリングタワーや脚立は、正しく使用されているか		
	高所作業車は、正しく取り扱われているか		
	はしごの滑り止めと上部の固定はよいか		
	墜落の危険を伴う場所では、安全帯を使用しているか		
悪天候で危険を伴う場合は、作業を中止したか			
作業終了後	後片付けは行ったか		
	作業終了時の報告はしたか		

コンクリート打設作業チェックリスト

建築仕上げ作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
カートによる打設作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・カート足場を設置しているか ・カート足場の床材は、2点以上の支持物に、堅固な状態に取り付けられているか ・カート足場には、作業床を設けているか ・作業床の幅(40cm以上)や床材間の隙間(3cm以下)は、適切な状態に保っているか ・作業床には、高さ75cm以上の丈夫な手すりを設けているか ・墜落危険箇所では、作業者は安全帯を使用しているか ・作業床に、破損箇所やカートの通行に支障のある部分はないか ・フローホッパーの手前には、カートの車止め棧を設けているか ・フローホッパーの支持構台は、十分に補強しているか ・フローホッパーは、脱落しないように堅固に取り付けているか ・シュートの受け口や接続部は、堅固につながれているか ・打設箇所は、荷重が均等にかかるようになっていないか ・型枠や型枠支保工に異常がないかどうか、点検しているか ・通路上に、運搬の障害となるものを放置していないか ・パイプレーター使用時には、配線やアースの状態は良好であるか ・パイプレーター使用時には、分電盤に感電防止用漏電遮断装置を使用しているか ・こぼれたコンクリートは、すみやかに取り除いているか 		
ポンプ車による打設作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・生コン車を誘導する場合、誘導員を配置しているか ・ポンプ車のタイヤには、車止めを施しているか ・ポンプの操作は、指名された者が行っているか ・圧送管の配置やジョイントは、適切な状態になっているか ・圧送管の立ち上がり配管は、固定物に堅固に取り付けているか ・圧送管の振動で、足場などの仮設物が共振を起こしてはいないか ・型枠や型枠支保工に異常がないかどうか、点検しているか ・ノズル操作者の足場は安定しているか ・高所作業の場合、ノズル操作者の墜落防止措置を講じているか ・圧送力によってノズル操作者が振り回されるおそれはないか ・常用圧力は3~4kg/cm²に調整して使用しているか ・フレキシブルホースを、半径1m以下に曲げてはいないか ・パイプレーター使用時には、配線やアースの状態は良好であるか ・コンクリートポンプの点検や清掃を行う場合、エンジンを停止してから行っているか ・エンジンを停止した場合、ストップバルブを締めているか ・配管にコンクリートが詰まった場合、管は常に安全な方向に向けて詰まりの開放作業を行っているか ・こぼれたコンクリートは、すみやかに取り除いているか ・ポンプの掃除は、責任者の指揮の下で行っているか 		

区分	チェックポイント	良否	改善事項
天井・壁張り作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・足場や作業床を設置しているか ・足場や作業床上での作業では、墜落防止措置を講じているか ・脚立は、開き止め金具が完全に伸びるまで開いているか ・脚立足場の足場板は、3点支持になるように架け渡しているか ・ローリングタワーは、使用上の注意事項を守って使用しているか ・作業者が乗ったままでローリングタワーを移動させてはいないか ・リフトを使用する場合、積載荷重を守っているか ・荷物用リフトに作業者が乗ってはいないか ・墜落危険箇所では、安全帯を使用しているか ・資材や工具などの飛来・落下防止措置を講じているか ・電動工具には、危険防止用のガードなどを施しているか ・電動工具の使用では、漏電遮断装置つきの分電盤を使っているか ・ボード張り作業では、張り出し位置を確認しているか ・ボード張り作業では、ドアなどの取り合い部分を確認しているか ・接着剤に有機溶剤が含まれているかどうか、確認しているか ・換気など、有機溶剤中毒を防止する措置を講じているか ・作業に応じた保護具を使用しているか 		
床張り作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・作業場所の上方に、飛来・落下防止用の養生を施しているか ・下地を点検し、配線箇所や器具の取り付け位置を確認しているか ・リフトなどを使用する場合、積載荷重を守っているか ・資材を搬入する場合、安定した積載場所を定めているか ・電動工具には、危険防止用のガードなどを施しているか ・電動工具の使用では、漏電遮断装置つきの分電盤を使っているか ・接着剤に有機溶剤が含まれているかどうか、確認しているか ・換気など、有機溶剤中毒を防止する措置を講じているか ・墨出し時には、床材を張る方向を確認しているか ・作業に応じた保護具を使用しているか 		
ガラス張り作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・足場や作業床を設置しているか ・足場や作業床上での作業では、墜落防止措置を講じているか ・ローリングタワーは、使用上の注意事項を守って使用しているか ・ガラスはめ込み枠の内部を通っている仮設電線を仮設したか ・ガラスを立てかけて置く場合、転倒防止措置を講じているか ・ガラスを積み置きする場合、倒壊防止措置を講じているか ・ガラスを取り扱う場合、切傷防止用の手袋を使用しているか ・吸盤を使用する場合、十分な吸着力のあるものを使用しているか ・ガラスの切片や破片を飛散させてはいないか ・ガラスを入れたサッシには、脱落防止措置を講じているか ・建物の外部ではめ込み作業を行う場合、ゴンドラやブランコ、安全帯などを使用しているか ・作業に応じた保護具を使用しているか 		

設備作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業準備	<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事や土木工事など、他の工事との連絡・調整や打ち合わせを十分に行っているか ・機材の搬入、搬出などの打ち合わせを十分に行っているか ・作業に応じ、必要な有資格者を配置しているか ・作業場所には、消火設備を準備しているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・高所作業では、命綱や安全帯を使用しているか ・足場を改造したり、変更したりしてはいないか ・足場の積載荷重を守っているか ・高さ1.5m以上の場所で作業する場合、昇降設備を使っているか ・移動はしごは、構造や材料が適切なものを使用しているか ・ピット、マンホール、シャフト、エスカレーターなどの開口部を養生しているか ・ピット、マンホールなどの開口部に、表示を行っているか ・シャフトや煙突など、開口部がある場所で作業を行う場合、上下作業を行ってはいないか ・ピットやシャフト内部には、仮設照明を施しているか ・横引きダクト上に、残材を放置してはいないか ・シャフト内で使用する足場は、規格に適合した堅固なものを使用しているか ・シャフト内作業では、下部に養生網を張っているか ・資材や工具、残材などが上部に散乱してはいないか ・資材や工具などには、飛来・落下防止措置を講じているか ・機械から漏れた油を除去しているか ・受電室や機械室には、表示や立入禁止措置を講じているか ・埋設された電気ケーブルや配管類の所在を表示しているか ・機械の回転部や駆動部は、ガードなどで防護しているか ・電気配線作業では、感電・漏電防止措置を講じているか ・配管工事などで掘削作業を行う場合、埋設物の有無を確認し、補強や移設を行っているか ・機械類は、自主点検試験に合格したものを使用しているか ・電動工具には、アースを施しているか ・溶接作業やパイプカッターなどの作業を行う場合、火花の飛散防止措置を講じているか ・リフトなどを使用する場合、始業点検を実施しているか ・リフトなどを使用する場合、積載荷重を守っているか ・作業に応じ、ガス中毒や酸欠などの対策を講じているか ・作業に応じた保護具を使用しているか ・仮通電を行う場合、連絡・調整を十分に行っているか ・機械や設備の試運転を行う場合、連絡・調整を行っているか ・作業終了後の後片付けを行っているか 		

仕上げ・設備作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業開始前	・作業員の安全帯、保護帽、服装は適切か		
	・作業員の健康状態はよいか		
	・高齢者、年少者の適正配置はよいか		
	・作業内容、作業場所までの通路、危険区域への立入禁止を説明したか		
	・事前に作業場所を点検・確認したか（通路、昇降設備、作業床、手すり等）		
	・安全帯の使用が必要な場所では、取り付け設備はあるか		
作業中	・作業床の開口部養生はよいか		
	・高所作業に対する足場等の作業床、安全ネットはよいか		
	・作業床の端、床面開口部には、手すり、囲いが設けられているか		
	・荷取り用のステージまたは開口部には、手すり、柵が設けられているか		
	・ローリングタワー、脚立、高所作業車は、正しく使用されているか		
	・はしごの滑り止めと上部の固定はよいか		
	・昇降設備以外を昇降していないか		
	・手に物を持って昇降していないか		
	・危険場所に不用意に立ち入っていないか		
	・雨や材料で床面が滑りやすいか		
	・動作の反動がかかる作業をするときは、安全帯を使用しているか		
	・手すりや作業床を一時取り外して作業するときは、安全帯を使用しているか		
	・床端部付近の高所では、同一場所で作業中は安全帯を使用しているか		
	・悪天候で危険を伴う場合は、作業を中止したか		
作業終了後	・後片付けは行ったか		
	・作業のため、一時取り外した作業床や手すりの復旧はしたか		
	・危険場所の立入禁止表示はしたか		
	・作業終了時の報告はしたか		

吹き付け塗装作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業準備	<ul style="list-style-type: none"> 作業服、手袋、作業靴など、服装は作業に適しているか 呼吸用保護具は整備されているか 必要に応じて、皮膚に保護クリームを塗っているか 皮膚の傷やケガは、処置を施しているか 取り扱う溶剤の性状を確認しているか 必要以上の塗料や溶剤を、作業場に持ち込んでいないか 保管中の容器には、確実にふたをしているか 塗料の飛散防止用の養生を行っているか 作業場の周囲には火気がないことを確認しているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 機械、器具の点検を行っているか 作業開始前に、ブースの試運転を行っているか ブースの運転は、指名された者が行っているか 作業開始前に、ホース類の破損の有無や締め付け状態などを点検しているか スプレーガンの点検は、ホースの根本の弁を締めてから行っているか エア一圧の点検では、スプレーガンの先端に手を当てて行っていないか エアークリーナーやトランスホーマーなどにたまった水分を排出しているか 高濃度の溶剤のガスにばく露してはいないか 呼吸用保護具を着用しているか 有機溶剤ガスマスクの吸収缶は、所定の時期に交換しているか 溶剤使用時には、性状に合った正しい溶剤の使い方をしているか 高所作業では、保護帽を着用しているか 高所作業では、脚立足場やローリングタワーなどを正しく使用しているか 吹き付け塗装作業中、スプレーガンを他の作業者の方に向けてはいないか エア一圧を規定以上に上げてはいないか 作業中、火花が発生するおそれのある器具を使用していないか 作業場内で、喫煙してはいないか 		
作業後の点検	<ul style="list-style-type: none"> 溶剤の容器は、確実にフタをしているか 残った溶剤は、所定の保管場所に保管しているか 皮膚などに付着した塗料や溶剤は、洗い落としているか 作業場の整理整頓と清掃を行っているか 次のような身体の異常を感じてはいないか ①頭が痛い、重い ②目まいがする、気が遠くなる、歩くときにふらつく ③異常に疲れた感じがする ④イライラする、ものごとに集中できない ⑤胃がもたれ、食欲がない 		

木造建築作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
作業準備	<ul style="list-style-type: none"> 材料はよく整理して置いているか 材料取り込み口の周囲は整理整頓しているか 作業範囲内は、関係者以外の立ち入りを禁止しているか 作業者の服装や履き物は適切なものを着用しているか 保護帽や安全帯などを使用しているか 消火器など、火災予防設備を備え付けているか 作業に必要な機材の始業前点検を実施しているか 立てかけた材木には、倒壊防止措置を講じているか 高所作業者と地上で作業する者の間で、作業の連絡・調整を十分に行っているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 玉掛け作業や足場の組み立て・解体作業、揚貨装置の運転などは、有資格者が行っているか 作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 建方作業では、仮筋かいを取り付け、柱、間柱、梁などの仮止めを行っているか 建方作業では、2階部分の工事を開始する前に、2階床の仮止めを行っているか 高所作業では、側足場や建方足場などを設けて作業床を確保しているか 脚立足場を使用する場合、足場板の受け方は適切であるか 高所作業では、親綱を張っているか 高所作業では、安全帯を使用しているか 材料や工具などを上げ降ろす場合、つり綱やつり袋などを使用しているか 高所に材料や工具を放置してはいないか 釘や工具類は、飛散ないように箱や袋などに収納しているか 上部で作業する場合、木片などの落下防止措置を講じているか 建屋の周囲には、飛来・落下防止用の養生網を張っているか 長尺材を取り扱う場合、周囲の安全を確認しているか 一時的に取り外した手すりは復元しているか 木材加工用の電動工具は、危険防止措置を講じているか 電動工具を使用する場合、適切な電源(漏電遮断装置つきの分電盤)を使用しているか 電気配線は正しく設けられているか、漏電・感電のおそれはないか 加工材や残材は、釘やカスガイなどの処理を行っているか 安全装置を取り外して木工機械を使用してはいないか 強風や大雨、大雪などの悪天候時には、作業を中止しているか 作業終了後、残材の後始末や倒壊防止措置を講じているか 作業終了後、後片付けや清掃を行っているか 作業終了後、火気が残っていないことを確認しているか 		

土止め支保工組み立て・解体作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
調査・計画	<ul style="list-style-type: none"> 土止め支保工は、地山の形状、地質、地層、亀裂、含水、湧水、凍結などの状態に応じた堅固な構造のものを計画しているか 土止め支保工の設置を計画する場合、周囲の埋設物の確認を行っているか 土止め支保工を組み立てる場合、組立図を作成しているか 組立図には、矢板、くい、背板、腹起こし、切梁などの部材の配置や寸法、材質などが示されているか 組立図には、取り付けの時期や順序が示されているか 		
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業方法を決定し、作業者に周知させているか 材料の欠陥の有無や器具・工具を作業開始時に点検し、不良品を排除しているか 安全帯や保護帽などの保護具を使用しているか 土止め支保工の材料に木材を使用する場合、ひび割れ、変形、腐食のないものを使用しているか 切梁や腹起こしは、矢板やくいなどにボルトやカスガイなどで堅固に取り付けているか 圧縮材の継手は、突き合わせ継手にしているか 切梁の接続部や交差部は、堅固に取り付けられているか 中間支持柱に切梁を確実に取り付けられているか 切梁を建築物の柱などによって支持する場合、荷重に耐え得る支持物を使用しているか 土止め支保工の組み立ては、計画された組立図に基づいて作業を行っているか 作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 土止め支保工の組み立て・解体を行う場所は、作業者以外の立ち入りを禁止しているか 材料・器具、工具の上げ降ろしには、つり綱やつり袋などを使用しているか 作業中に土止め支保工に異常を認めた場合、補強しているか 土止め支保工の上に、土砂や資材、器材を積んではないか 重機を使用する場合、連絡・合図を確実にしているか 		
設置後の点検	<ul style="list-style-type: none"> 土止め支保工設置後、7日以内ごとに点検を行っているか 中震以上の地震の後や、大雨などによって地盤が軟弱になるおそれが生じた場合などには、点検を行っているか 点検は、次の項目について実施しているか <ol style="list-style-type: none"> ①部材の損傷、変形、腐食、変位、脱落の有無と状態 ②切梁の緊圧の度合い ③部材の接続部、取り付け部、交差部の状態 ④矢板や背板などの背面の隙間の状態 ⑤矢板の隙間からの漏水や土砂の流出の状態 		

掘削作業チェックリスト

項目	チェックポイント	良否	改善事項
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 以下の事項について調査し、掘削時期や順序を決定しているか <ul style="list-style-type: none"> ○形状、地質、地層の状態 ○亀裂、含水、湧水、凍結の有無と状態 ○埋設物などの有無と状態 ○高温のガスや蒸気の有無と状態 作業開始前に、浮き石、亀裂、含水、湧水、凍結などの状態を、点検者を指名して点検させているか 発破作業を行った場合、浮き石や亀裂の有無や状態を、点検者に点検させているか 掘削作業は作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 土止め支保工や防護網を設置するなど、地山の崩壊や落石などによる危険の防止措置を講じているか 危険防止措置を講じられない場所は、立ち入りを禁止しているか 埋設物や建設物の近くでは、これらの補強や移設を行っているか ガス導管を移設する場合、指揮者の下で作業を行っているか 地下工作物を破壊する場合、掘削機械の使用を禁止しているか 運搬機械などの運行経路や出入り方法を周知させているか 運搬機械などを稼働させる場合、誘導員に誘導させているか 掘削作業場所には、十分な照度を確保しているか 保護帽や安全帯などを使用しているか 地山は安全な勾配を保っているか 掘削溝内の雨水や地下水などを排水しているか 深さ1.5m以上の掘削箇所には、安全な昇降設備を設けているか 退避場所を設定しているか 立入禁止区域には、その旨を表示しているか 		
手掘削作業方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業主任者の直接指揮の下で作業を行っているか 作業開始前に、作業箇所や周辺を点検者に点検させているか 法肩の崩壊防止措置を講じているか 掘削上部を車両が通行する場合、限界柵を設置しているか 地山の種類に応じた法定の掘削面の高さや勾配を守っているか すかし掘りを行ってはいないか 段掘りを励行しているか 掘り出した土砂や資材などを、法肩に積んではないか 雨水や地下水、湧水を排水しているか 浮き石を取り除いているか 浮き石の除去や割り石などを行う場合、転石方向や安定度を確認してから作業を行っているか つるはしやショベルなどを、テコ代わりに使用してはいないか 作業者同士が接近しすぎて作業してはいないか 埋め戻し場所には、立入禁止柵や表示を設けているか 		

車両系建設機械作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
機械の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・クラッチ、ブレーキは円滑に操作でき、良好に作動するか ・前照灯、尾灯、番号灯、駐車灯、方向指示器、警報器は正常か ・各油圧ホースに損傷や漏洩はないか ・主材に亀裂やゆがみはないか ・ボルトの緩みはないか ・油漏れ、エア漏れはないか ・バックミラーに損傷や変形はないか、死角はないか ・振動機は正常に作動するか ・自主検査などで発見された異常箇所を補修しているか 		
運送方法	<ul style="list-style-type: none"> ・トラックやトレーラーへの積み込みは、平坦で、軟弱でない場所で行っているか ・荷台上では、ブレーキ作動、歯止め、ワイヤロープによる緊結などを確実にしているか ・積み込む機械の重量が、トラックやトレーラーの積載荷重を超えてはいないか ・運行規制の許可証を備えているか ・道路運送経路と道路状況を確認しているか 		
自力走行方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤の軟弱な場所がないかどうか、確認しているか ・路肩が崩壊するおそれのある場所がないかどうか確認しているか ・走行路の幅が十分であるかどうか、確認しているか ・他の作業員や通行人の通行の安全を確保しているか ・監視者を配置しているか ・公道を走行する場合、道路交通法上の特殊免許を有しているか 		
操作方法	<ul style="list-style-type: none"> ・始業点検を実施しているか ・現場の状況に応じた制限速度を決めているか、守っているか ・車両系建設機械で荷のつり上げ作業を行う場合、必要な安全確保措置を講じているか ・運転者は、作業内容、指揮系統、合図法などを熟知しているか ・作業範囲内に、関係者以外の者が立ち入っていないか ・作業域へ出入りするときは、他の機械と接触するおそれがある場合には、誘導員の誘導に従っているか ・乗車席以外の位置に、人が乗っていないか ・機械の能力以上の無理な使い方をしてはいないか ・本来の用途以外の使い方をしてはいないか ・運転者が運転席を離れる場合には、逸走防止措置を講じているか ・給油、点検、修理は、機械を停止して行っているか ・作業終了時には、ブレーキを確実にかけ、逸走防止措置を講じているか ・作業終了時には、キーを抜き、責任者がキーを保管しているか ・夜間、機械を道路上に置いておく場合、赤灯表示をしているか 		

高圧室内作業チェックリスト

項目	チェックポイント	良否	改善事項	
環境管理	設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・作業室、気閘室、送気管、空気清浄装置、排気管、圧力計、自動警報装置、のぞき窓、避難用具などの設置状況は、法に適合しているか ・気閘室、作業室への立入禁止を表示しているか 		
	点検等	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の点検は、法定の事項に基づいて行われているか。また、修理やその記録の保存などは実施されているか ・送気設備の使用開始時、分解・改造・修理時、1カ月以上使用しなかったものの再使用時に点検しているか 		
作業管理	資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧室内作業主任者免許を有する者のうちから、作業室ごとに高圧室内作業主任者を選任しているか ・高圧室内作業主任者は所定の職務を履行しているか ・特別教育を実施しているか ・作業員は十分な教育を受けているか 		
	作業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・作業標準に基づいた安全な方法で作業を行っているか ・気閘室で加圧を行う場合、0.08メガパスカル以下の速度で行っているか ・高圧下での作業時間の基準を守っているか ・作業室、気閘室の炭酸ガスの分圧が0.5キロパスカルを超えないよう、換気などを行っているか ・作業室での有毒ガスを抑制するため、換気や測定などを行っているか ・気閘室で減圧を行う場合、所定の基準を守っているか ・気閘室で減圧を行う場合、所定の措置を講じているか ・減圧状況の記録などは行われているか ・連絡員を常時配置しているか ・事故が発生した場合、作業員を退避させているか ・排気沈下の場合、作業員を退避させているか ・発破を行った場合、作業室内の空気が発破前の状態に回復した後に作業員を入室させるようにしているか ・火傷などの防止のための措置を講じているか ・刃口の下方の掘り下げを制限しているか ・再圧室を使用するときは所定の事項を実施しているか ・始業点検、定期点検、随時点検は行われているか 		
健康管理	職場巡視	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視者は決められているか ・巡視記録は保存されているか ・前回の巡視で指摘された改善事項は処理されているか 		
	健康診断等	<ul style="list-style-type: none"> ・雇入れ時、配置替え時の健診は実施されているか ・6カ月以内ごとに1回の定期健診は実施されているか ・健診は法定の項目によって実施されているか ・健診結果は5年間保存されているか ・労働基準監督署長に健診結果を報告しているか ・所定の疾病にかかっている作業員は、医師が必要と認める期間、高気圧業務への就業を禁止しているか 		

酸素欠乏危険作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良否	改善事項
設備・環境 環境管理 環境測定等 調査	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素欠乏危険場所またはこれに隣接する場所では、立入禁止の表示を行っているか ・はしご、繊維ロープなどの避難用具を備えているか ・冷蔵室などに係る必要な措置を講じているか ・ガス漏出防止措置を講じているか ・ガス排出に係る必要な措置を講じているか ・空気の希薄化の防止措置を講じているか ・地下室などに係る必要な措置を講じているか ・作業開始前に、空気中の酸素、硫化水素の濃度を測定しているか ・測定記録を3年間保存しているか ・測定器具を整備しているか ・メタン、炭酸ガスが突出するおそれのある場所では、ポーリングなどにより、ガスの有無及び状態を調査しているか ・圧気工法による作業を行う場合、空気の漏出の有無、程度、濃度などを調査しているか 		
資格等 作業方法 作業管理 職場巡視	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素欠乏危険作業主任者（第1種、第2種）を選任しているか ・作業主任者は所定の職務を励行しているか ・特別教育を実施しているか ・作業標準に基づいた安全な方法で作業を行っているか ・空気中の酸素濃度を18%以上に保つよう、換気を行っているか ・空気中の硫化水素の濃度を100万分の10以下に保つよう、換気を行っているか ・空気呼吸器などの保護具を使用しているか ・酸素欠乏などによって転落するおそれのある場合には、安全帯、命綱などを使用しているか ・空気呼吸器や安全帯などの保護具を作業開始前に点検し、異常があれば補修、取り換えを行っているか ・作業場入退場時に人員を点検しているか ・近接する作業場と連絡を取り合っているか ・作業中、監視人などを配置しているか ・溶接に係る必要な措置を講じているか ・設備の改造などの作業に、法的な措置を講じているか ・事故などの報告を労働基準監督署長に行っているか ・始業点検、定期点検、随時点検を行っているか ・職場巡視者を決めているか ・巡視記録を保存しているか ・前回の巡視で指摘された改善事項を処理しているか 		
健康診断等	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素欠乏症などにかかった作業者を、直ちに医師の診察、処置を受けさせるようになっているか ・作業中の作業者が、息苦しくなったり、気分が悪くなったりしてはいないか 		

車両系建設機械日常点検表

区分	チェックポイント	良否	改善事項
機械の点検	クラッチ、ブレーキは円滑に操作でき、良好に作動するか		
	前照灯、尾灯、番号灯、駐車灯、方向指示器、警報器は正常か		
	各油圧ホースに損傷や漏洩はないか		
	主材に亀裂やゆがみはないか		
	ボルトの緩みはないか		
	油漏れ、エア漏れはないか		
	バックミラーに損傷や変形はないか、死角はないか		
	振動機は正常に作動するか		
	自主検査などで発見された異常箇所を補修しているか		
運搬方法	トラックやトレーラーの積み込みは、平坦で、軟弱でない場所で行っているか		
	荷台上ではブレーキ作動、歯止め、ワイヤロープによる緊結などを確実にしているか		
	積み込む機械の重量がトラックやトレーラーの積載荷重を超えていないか		
	道路運行規制の許可証を備えているか		
	運送経路と道路状況を確認しているか		
自力走行方法	地盤の軟弱な場所がないかどうか、確認しているか		
	路肩が崩壊するおそれのある場所がないかどうか確認しているか		
	走行路の幅が十分であるかどうか確認しているか		
	他の作業人や通行人の通行の安全を確保しているか		
	監視人を配置しているか		
操作方法	公道を走行する場合、道路交通法上の特殊免許を有しているか		
	始業点検を実施しているか		
	現場の状況に応じた制限速度を決めているか、守っているか		
	車両系建設機械で荷のつり上げ作業を行う場合、必要な安全確保措置を講じているか		
	運転者は、作業内容、指揮系統、合図法などを熟知しているか		
	作業範囲内に関係者以外の者が立ち入っていないか		
	作業域に出入りするときや他の機械と接触するおそれがある場合には、誘導員の誘導にしたがっているか		
	乗車席以外の位置に人が乗っていないか		
	機械の能力以上の無理な使い方をしていないか		
	本来の用途以外の使い方をしていないか		
	運転者が運転席を離れる場合には、逸走防止措置を講じているか		
	給油、点検、修理は機械を停止して行っているか		
	作業終了時には、ブレーキを確実にかけ、逸走防止措置を講じているか		
	作業終了時には、キーを抜き、責任者がキーを保管しているか		
	夜間、機械を道路上においておく場合、赤灯表示をしているか		

パワーショベル（機械式）日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
	動力伝達装置及び作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、油量はよいか、油漏れはないか	
トランスミッション		作動はよいか、油量はよいか、油漏れはないか		
ブーム起伏装置		作動はよいか		
バケット俯仰装置		作動はよいか		
旋回装置		スムーズに動くか		
走行装置	ワイヤロープ	乱巻、素線の切断はないか、塗油はよいか		
	ブレーキ	作動はよいか		
	足回り（履帯）	履帯の緩みは適当か、シューボルトの緩み、脱落はないか		
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか		
安全装置	起伏制限装置また警報装置	作動するか		
	ロック装置	作動するか		
	警報器	作動はよいか		
その他	バケット	損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
環境	作業場所の路盤	足元の安定・歯止めはよいか		
取り扱い上の注意事項	運転者は「車両系建設機械技能講習修了者」（機体重量3t以上）「車両系建設機械特運転別教育修了者」（機体重量3t未満）であるかを確認し、機体にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた信号・合図を確認の上、運転させる			
	作業員を作業半径内に立ち入らせない			
	運転者が運転席を離れるときは、バケットを地上に降ろし、原動機を停止させ、キーを保管し、逸走防止の措置をさせる			
	公道上を走行するときは、免許者であるかを確認し、道路交通法を守らせる			
	自主検査または点検により、異常を認めるときは、速やかに補修その他必要な措置をする			

パワーショベル（油圧式）日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、油量はよいか		
	トランスミッション	作動はよいか、油量はよいか		
	ブーム起伏装置	作動はよいか		
	旋回装置	スムーズに動くか		
	油圧装置	油漏れはないか		
走行装置	ブレーキ	作動はよいか		
	足回り	履帯の緩みは適当か、シューボルトの緩み、脱落はないか		
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか		
安全装置	起伏制限または警報装置	作動するか		
	ロック装置	作動するか		
	警報器	作動するか		
その他	バケット	損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
環境	作業場所の路盤	足元の安定・歯止めはよいか		
取り扱い上の注意事項	運転者は「車両系建設機械技能講習修了者」（機体重量3t以上）「車両系建設機械運転特別教育修了者」（機体重量3t未満）であるかを確認し、機体にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた信号・合図を確認の上、運転させる			
	作業員を作業半径内に立ち入らせない			
	運転者が運転席を離れるときは、バケットを地上に降ろし、原動機を停止させ、キーを保管し、逸走防止の措置をさせる			
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、道路交通法を守らせる			
自主検査または点検により、異常を認めるときは、速やかに補修その他必要な措置をする				

ブルドーザー・タイヤドーザー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	緩みはないか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
	シャーシ及び動力伝達装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、油量はよいか	
トランスミッション		作動はよいか、油量はよいか		
ステアリングクラッチ		クラッチの切れはよいか、ブレーキの利きはよいか、油量はよいか		
操作系潤滑油系統		利きはよいか		
伝導機構		異音はないか		
ファイナルドライブ		異音はないか、油漏れはないか		
足回り		履帯の緩みは適当か、シューボルトの緩み、脱落はないか		
タイヤ		摩耗、損傷はないか、エア漏れはないか、ホイールナットの緩みはないか		
ゲージ		作動はよいか		
油圧装置		作動はよいか、油量はよいか、漏れはないか		
土木機械		排土板回り	エッジ、ピットの損傷、ボルトの緩みはないか	
保安装置	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか		
	警報器	作動はよいか		
	バックミラー	方向はよいか、損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
取り扱い上の注意事項	運転者は「車両系建設機械運転技能講習修了者」（機体重量3t以上）「車両系建設機械特別教育修了者」（機体重量3t未満）であるかを確認し、機械にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた信号・合図を確認の上、運転させる			
	運転者が運転席を離れるときは、排土板を地上に降ろし、原動機を停止し、キーを保管させ、逸走防止の措置をさせる			
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、「道路交通法」を守らせる			
自主検査または点検により異常を認めるときは、速やかに補修その他必要な措置をする				

移動式クレーン日常点検表

区分	チェックポイント	良否	改善事項	
各部共通	各部のボルト、ナット、ピン、割ピン、抜け止めピン、スナップリング、キーコック等の緩み、脱落、損傷の有無			
	部材の亀裂、異常変形の有無			
	著しく汚れている部分はないか			
	作動油の量は十分にあるか			
上部旋回体	エンジン	燃料は十分にあるか		
		エンジンオイルの量は適正か、汚れはないか		
		ラジエータの水は十分あるか		
		燃料、オイル、水、作動油、エアの漏れはないか		
		油圧は2~4 kg/cm ² 、水温は70~80℃の範囲内にあるか		
	伝達動力	トルクコンバータ流体脂等の油漏れはないか、油量は適正か		
		操縦装置	各クラッチ、ブレーキの操作レバー及びペダルの作動はよい	
			油圧計の指度は適正か	
	エアタンクのドレンを抜いたか			
	下部機構	ホイール式	舵取りハンドルの具合はよい	
タイヤの空気圧はよい				
灯火装置の点滅具合はよい、汚れ損傷はないか				
警音器、方向指示器等の作動はよい				
後射鏡、反射鏡、反射器、自動車登録番号標、車両番号標等に汚れや損傷はないか				
各計器の作動は適正か				
アウトリガの作動は適正か				
フロントアタッチメント	ジブ	フットピンの取り付けはよい		
		つり具	フックの回転具合はよい	
			トラニオンの動き具合はよい、汚れや損傷はないか	
	ワイヤロープ	ロープの外れ止めに異常はないか		
		ロープの固定は確実か		
		ロープは乱巻になっていないか		
安全装置	ロープに摩耗損傷はないか			
	巻過防止装置、警報装置の作動に異常はないか			
	ジブ起伏制限装置の作動に異常はないか			
	角度計、ジブ及び補助ジブ倒れ止め（バックストッパー等）に異常はないか			
	ジブ起伏ロック巻き上げにドラムロック、ブレーキペダルロック、旋回・走行・アウトリガ用各ロックに異常はないか			
道路走行姿勢	油圧計（油圧系統）の作動は適正か			
	フックの支持は正常か			
	ジブ起伏用ドラムはロックされているか、付属品、付属工具は走行中の動ブレーキは完全に作動しているか			
	旋回ロックまたは旋回ブレーキはロックされているか			
	上部旋回体ドアはロックされているか、付属品、付属工具は走行中に動揺しても散乱しないか			

トラッククレーン日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよい		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよい、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよい、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
作業装置	主クラッチ	作動はよい		
	P・T・O（動力取り出し装置）	作動はよい、異音はないか		
	ブーム起伏装置	クラッチ、ブレーキの作動はよい		
	ブーム起伏伸縮装置	作動はよい		
	旋回装置	スムーズに動くか		
	巻き上げ装置	クラッチの作動はよい、ブレーキの利きはよい		
	アウトリガ	利きはよい		
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか		
	シーブ	ワイヤロープの外れはないか		
	ワイヤロープ	乱巻、素線の切断はないか、塗油はよい		
走行装置	ステアリング	作動はよい		
	タイヤ	摩耗、損傷、ボルトナットの緩みはないか		
	ブレーキ	利きはよい		
	シャーンばね	折損はないか		
安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか		
	起伏制限装置または警報装置	指針の動きはよい		
	過負荷防止装置	指針の動きはよい		
安全装置	ロック装置	作動するか		
	バックストッパー	曲がりはないか		
	フック	ワイヤロープの外れ止めは利く		
保安装置	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよい		
	警報器	作動はよい		
	バックミラー	方向はよい、損傷はない		
設備	運転者名札・荷重表示板	取り付けであるか		
	ブームの長さ指示装置	作動はよい		

クローラークレーン日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
原動機	ラジエータ	冷却水量の良否		
	バッテリー	バッテリー液量の良否		
	燃料タンク	燃料の良否		
	オイルパン	エンジンオイル量の良否		
	作動油タンク	作動油量の良否		
	その他			
	下部 走行体	タイヤ	損傷・摩耗の有無、タイヤ空気圧の良否	
履帯(クローラー)		損傷・摩耗の有無、履帯の張り具合の良否		
走行台		損傷の有無		
かじ取り装置		作動状態		
その他				
旋回体	旋回減速機	作動状態		
	その他			
ブーム 装置	ブーム、アーム	亀裂・変形の有無、取り付け状態		
	ブーム起伏・伸縮シリンダ	作動状態、油漏れ・自然降下の有無		
	昇降装置(垂直昇降機)	作動状態、油漏れ・自然降下の有無		
作業床	作業床(手すり)	損傷の有無		
	作業床平衡装置	作動状態		
	作業床首振り装置	作動状態		
	つり上げ装置	亀裂・損傷の有無、取り付け状態		
操作装置	操作レバー、操作スイッチ	作動状態、操作方法表示の有無		
	フットペダル	作動状態		
	誤操作防止安全カバー	カバーの有無		
安全装置	計器類	作動状態		
	警報装置	作動状態		
	前照灯、尾灯、方向指示器	灯火状態		
	非常用ポンプ	作動状態		
	走行ブレーキ	作動状態		
	アウトリガー	作動状態		
	エンジン停止装置	作動状態		

ホイールクレーン日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
	作業装置	主クラッチ	作動はよいか、油量はよいか	
ブーム起伏・伸縮装置		作動はよいか		
旋回装置		スムーズに動くか		
巻き上げ装置		作動はよいか、ブレーキの利きはよいか		
ブーム		曲がりはないか		
ワイヤロープ		乱巻、素線の切断はないか、塗油はよいか		
油圧装置		作動はよいか、油漏れはないか		
走行装置	ステアリング	かじ取り、ハンドルの作動はよいか		
	トランスミッション	作動はよいか、油漏れはないか		
	タイヤ	摩耗、損傷、ボルトナットの緩みはないか		
	ブレーキ	利きはよいか		
	シャーシばね	折損はないか		
安全装置	巻過防止装置 または警報装置	作動するか		
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか		
	ロック装置	作動するか		
	フック	ワイヤロープの外れ止めは利くか		
保安装置	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか		
	警報器	作動はよいか		
	バックミラー	方向はよいか、損傷はないか		
設備	運転者名札・荷重表示板	取り付けてあるか		
	ブームの長さ指示装置	作動はよいか		
	消火器・発煙筒・旗・懐中電灯	備えているか		
	環境	作業場所の路盤	足元の安定はよいか	

モーターグレーダー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
シャーシ及び伝達装置	主クラッチまたはトルクコンバーター	作動はよいか、油量はよいか		
	トランスミッション	作動はよいか、油量はよいか		
	ステアリング	作動はよいか		
	ブレーキ	作動はよいか		
	プロペラシャフト	異音はないか		
	ファイナルドライブ	異音はないか		
	タイヤ	摩耗、損傷、ホイールナットの緩みはないか		
作業装置	油圧装置	作動はよいか、油量はよいか、油漏れはないか		
	ブレード回転・昇降・横送り機構	作動はよいか		
	リーニング機構	作動はよいか		
	スカリファイヤ機構	作動はよいか		
	ブレード	エッジの損傷、ボルトの緩みはないか		
保安設備	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか		
	警報器	作動はよいか		
	バックミラー	方向はよいか、損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
取り扱い上の注意事項	運転者は「車両系建設機械技能講習修了者」(機体重量3t以上)「車両系建設機械特別教育修了者」(機体重量3t未満)であるかを確認し、機体にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は、「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた合図・信号を確認の上、運転させる			
	運転者が運転席を離れるときは、原動機を停止し、キーを保管させ、逸走防止の措置をさせる			
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、「道路交通法」を守らせる			
	自主検査または点検により異常を認めたときは、速やかに補修その他必要な措置をする			

ロードローラー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
	シャーシ及び動力伝達装置	主クラッチまたはトルクコンバーター	作動はよいか	
トランスミッション		作動はよいか		
逆転機		作動はよいか		
ステアリング		作動はよいか、ハンドルの遊びは適当か		
ブレーキ		利きはよいか		
ゲージ		作動はよいか		
ファイナルドライブ		作動はよいか		
シャーシ・フレーム		給油脂はよいか		
保安装置		灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか	
	警報器	作動はよいか		
	バックミラー	方向はよいか、損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
取り扱い上の注意事項	運転者は「車両系建設機械運転特別教育修了者」であるかを確認し、機体にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は、「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた合図・信号を確認の上、運転させる			
	乗車席以外の箇所に作業員を乗せない			
	運転者が運転席を離れるときは、原動機を停止し、キーを保管させ、逸走防止の措置をさせる			
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、「道路交通法」を守らせる			
	自主検査または点検により異常を認めたときは、速やかに補修その他必要な措置をする			

タイヤローダー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項	
エンジン	クランクケース	油量はないか			
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか			
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか			
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか			
	燃料系統	漏れはないか			
	潤滑油系統	漏れはないか			
シャーシ 及び動力 伝達装置	主クラッチまたは トルクコンバータ	作動はよいか			
	トランスミッション またはパワートラン スミッション	作動はよいか			
	ステアリング	作動はよいか、ハンドルの遊びは適当か			
	ブレーキ	利きはよいか			
	ゲージ	作動はよいか			
	タイヤ	摩耗、損傷はないか、空気圧はよいか			
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか			
	タンデム機構	作動はよいか			
	保安装置	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか		
		警報器	作動はよいか		
バックミラー・フロン トミラー		方向はよいか、損傷はないか			
作業装置	給排水ポンプ	作動はよいか			
設備	運転者名札	取り付けてあるか			
取り扱い 上の注意 事項	運転者は「車両系建設機械運転特別教育修了者」であるかを確認し、機 体にその者の氏名を表示する				
	修理・アタッチメントの着脱は、「作業指揮者」を選任し、作業させる				
	定めた合図・信号を確認の上、運転させる				
	乗車席以外の箇所に作業員を乗せない				
	運転者が運転席を離れるときは、原動機を停止し、キーを保管させ、逸 走防止の措置をさせる				
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、「道路交通法」を 守らせる				
自主検査または点検により異常を認めるときは、速やかに補修その他必 要な措置をする					

タイヤローダー・トラクターローダー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
シャーシ 及び動力 伝達装置	主クラッチまたは トルクコンバータ	作動はよいか、油量はよいか		
	トランスミッション	作動はよいか、油量はよいか、フィルタの汚れは ないか		
	ステアリングクラッチ	クラッチの切れはよいか、ブレーキの利きはよいか		
	ステアリング	作動はよいか、ハンドルの大きな遊びは適当か		
	ブレーキ系統	ブレーキ、サイドブレーキの利きはよいか		
	伝導機構	異音はないか		
	ファイナルドライブ	異音、油漏れはないか		
	足回り	履帯の緩みは適当か		
	タイヤ	摩耗、損傷、エア漏れはないか		
	ゲージ	作動はよいか		
油圧装置	油圧装置	作動はよいか、油量はよいか、油漏れはないか		
	シリンダ・ロッド	作動はよいか		
土木機	バケット	作動はよいか、損傷はないか		
保安装置	灯火装置	点灯、点滅、切り換えはよいか		
	警報器	作動はよいか		
	バックミラー	方向はよいか、損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
取り扱い 上の注意 事項	運転者は「車両系建設機械技能講習修了者」（機体重量3t以上）「車両 系建設機械運転特別教育修了者」（機体重量3t未満）であるかを確認 し、機体にその者の氏名を表示する			
	修理・アタッチメントの着脱は、「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた合図・信号を確認の上、運転させる			
	運転者が運転席を離れるときは、原動機を停止し、キーを保管させ、逸 走防止の措置をさせる			
	公道を走行するときは、免許者であるかを確認し、「道路交通法」を 守らせる			
	自主検査または点検により異常を認めるときは、速やかに補修その他必 要な措置をする			

アースドリル日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はよいか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
動力伝達装置及び作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、油漏れはないか		
	トランスミッション	作動はよいか、油漏れはないか		
	伝導装置	ベルト、チェーンの緩みはないか		
	ウインチ (クラッチ)	油のしみ、摩耗はないか		
	ウインチ (ブレーキ)	油のしみ、摩耗はないか		
	ウインチ (ラチェット・ツメ)	摩耗、亀裂はないか		
	ウインチ (軸受け)	給油脂はよいか		
	ブーム	起伏の作動はよいか、ジョイントの緩みはないか		
	ワイヤロープ	乱巻、索線の切断はないか、塗油はよいか		
	タンピングアーム	曲がり、取り付け部の損傷はないか		
	ケリーヨーク、ケリーバ	曲がり、ジョイントの緩みはないか		
	ロータリテーブル	作動はよいか、給油脂はよいか		
	チューピング装置	作動はよいか		
	アウトリガ	利きはよいか		
	ハンマグラブ	作動はよいか、損傷はないか		
	バケット	損傷はないか		
油圧装置・油圧系統	作動、油圧はよいか、油漏れはないか			
走行装置	ブレーキ	作動はよいか		
	足回り (履帯)	履帯の緩みは適当か		
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
環境	作業場所の路盤	足元の安定はよいか		

クローラー式杭打ち機日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はないか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
動力伝達装置及び作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、損傷はないか		
	トランスミッション	作動はよいか、損傷はないか		
	ブーム起伏装置	作動はよいか		
	巻き上げ装置	作動はよいか、ブレーキの利きはよいか		
	旋回装置	スムーズに動くか、ブレーキの利きはよいか		
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか		
	ワイヤロープ	乱巻、索線の切断はないか、塗油はよいか		
	ハンマーリーダ	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか、ガタはないか		
	リーダガイド	摩耗、曲がり、損傷はないか		
	フートピン回り	摩耗、ガタ、損傷はないか		
	バックステ	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか、ガタはないか		
	油圧装置・油圧系統	異音、損傷、接続部の緩み、油漏れはないか		
	走行装置	ブレーキ	利きはよいか	
足回り (履帯)		履帯の緩みは適当か、シューボルトの緩み、脱落はないか		
シャーシ・フレーム		給油脂はよいか		
ディーゼルハンマー	つり上げ装置	作動はよいか		
	冷却水タンク	水は十分か、漏れはないか		
	ラム	潤滑油量はよいか		
	排気	無職ないし微青色であるか		
	配管	油、燃料漏れはないか		
	インパクトブロック	給油脂はよいか		
杭打ちキャップ	キャップ	クッションの摩耗、損傷はないか、ワイヤロープに損傷はないか		
	安全装置	起伏制限装置または警報装置	作動はよいか	
安全装置	ロック装置	作動はよいか		
	警報器	作動はよいか		

ボーリングマシン日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項	
電気	モーター	絶縁抵抗はよいか			
	アース	規定の電線で確実に取っているか			
	運転操作盤	雨水の侵入はないか、損傷はないか			
	配線（端子）	端子の緩みはないか			
	配線	変形、損傷、劣化はないか			
櫓	マスト・ステー（取付）	取り付けはよいか			
	マスト・ステー	変形、損傷はないか			
	シーブ	ワイヤロープの外れはないか			
	シーブ・ピン	溝の段付け摩耗、片減りはないか、給油脂はよいか			
本体	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか			
	減速機	油量はよいか、油漏れはないか			
	クラッチ	作動はよいか			
	ブレーキ	利きはよいか			
	油圧装置	油量はよいか、汚れ、油漏れはないか			
	チャック	摩耗、損傷はないか			
	配管・バンド	油漏れ、緩み、損傷はないか			
	配管・バンド	変形、劣化、亀裂はないか			
	ワイヤロープ	乱巻、素線の切断はないか、塗油はよいか			
	ワイヤロープ	変形、直径の減少はないか			
	ロット	曲がり、損傷はないか			
	ピット	摩耗、損傷はないか			
	台車	車輪	振れ、片減りはないか		
		軸受け	給油脂はよいか		
台車	取り付けボルト	緩み、脱落はないか			
	レールクランプ	作動はよいか、緩み、損傷はないか			
	アウトリガ用ジャッキ	作動はよいか			
設備	運転者名札	取り付けてあるか			

ベントせん孔機日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
エンジン	クランクケース	油量はないか		
	ラジエータ	水は十分か、フィンの目詰まり、水漏れはないか		
	ファンベルト	張りはよいか、損傷はないか		
	ゲージ	作動はよいか、損傷はないか		
	燃料系統	漏れはないか		
	潤滑油系統	漏れはないか		
動力伝達装置及び作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか、油漏れはないか		
	トランスミッション	作動はよいか、油漏れはないか		
	伝導装置	ベルト、チェーンの緩みはないか		
	ウインチ（クラッチ）	油のしみ、摩耗はないか		
	ウインチ（ブレーキ）	油のしみ、摩耗はないか		
	ウインチ（ラチェット・ツメ）	摩耗、亀裂はないか		
	ウインチ（軸受け）	給油脂はよいか		
	ブーム	起伏の作動はよいか、ジョイントの緩みはないか		
	ワイヤロープ	乱巻、素線の切断はないか、塗油はよいか		
	タンピングアーム	曲がり、取り付け部の損傷はないか		
	ケリーヨーク、ケリーバ	曲がり、ジョイントの緩みはないか		
	ロータリテーブル	作動はよいか、給油脂はよいか		
	チューピング装置	作動はよいか		
	アウトリガ	利きはよいか		
	ハンマクラブ	作動はよいか、損傷はないか		
	バケット	損傷はないか		
	油圧装置・油圧系統	作動、油圧はよいか、油漏れはないか		
	走行装置	ブレーキ	作動はよいか	
足回り（履帯）		履帯の緩みは適当か		
シャーシ・フレーム		給油脂はよいか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
環境	作業場所の路盤	足元の安定はよいか		

ディーゼルハンマー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
つり上げ装置	ワイヤ尻手	取り付けはよいか		
	本体つり上げフック	作動はよいか		
	本体つり上げフック	ラム、ハンマーつり上げフック、ボルトの緩み、亀裂、損傷はないか		
	シーブ・ピン	段付け摩耗、片減りはないか、ピンの外れ止めはよいか、給油はよいか		
	トッピングカム・レバー	作動はよいか		
	ストッパーピン・ボルト	緩み、亀裂はないか		
本体	冷却水タンク(水冷式)	水は十分か、漏れはないか		
	ラム	潤滑油量はよいか		
	排気	無色ないし微青色であるか		
	燃料ポンプ(燃料系統)	燃料系統に漏れはないか		
	燃料ポンプ	緩み、損傷はないか		
	ガイドクランプ	緩みはないか		
	吸排気口	汚れはないか		
杭打ちキャップ	インパクトブック	清掃はよいか		
	キャップの取り付け	ハンマー、キャップ、杭のセンターはよいか		
	キャップ	つりワイヤの損傷はないか		
	キャップ	亀裂、損傷はないか、クッションはよいか		
	ガイドリブ	ガタはないか		
取り扱い上の注意事項	運転者は杭打ち機及び杭抜き機運転の特別教育修了者であることを確認し、機械にその者の氏名を表示する			
	組み立て、解体、移動は「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた信号・合図を確認の上、運転させる			
	走行路は水平にし、不同沈下の内容にする			
	逸走防止にレールクランプ、歯止めなどで固定させる			
	運転者が運転位置を離れるときは、ハンマーを降ろし、電源スイッチを切らせ、逸走防止の措置をさせる			
	自主検査または点検により異常を認めたときは、速やかに補修その他の必要な措置をする			

バイプロハンマー日常点検表

区分	項目	チェックポイント	良否	改善事項
ショックアブソーバー	スプリング	損傷はないか		
	つりワイヤロープ	素線の切断、変形、摩耗はないか、塗油はよいか		
電気	モーター取付ボルト	緩みはないか		
	Vベルト(張り具合)	張りはよいか		
	Vベルト	摩耗、損傷、劣化はないか		
	キャプタイヤケーブル	損傷、劣化はないか		
	キャプタイヤケーブル接続部	接触不良、露出部はないか		
	アース	規定の電線で確実に取ってあるか		
	モーター(回転)	回転方向はよいか		
	モーター	絶縁抵抗はよいか		
操作盤	絶縁機の損傷、変形はないか			
チャック	チャック・ピンジョイント	ツメの摩耗、損傷はないか、ピンの摩耗はないか		
油圧装置	油タンク	油量はよいか、油の汚れはないか		
	油圧計	油圧はよいか、損傷はないか		
	配管	ホースの損傷、油漏れはないか		
	操作バルブ	損傷はないか		
設備	運転者名札	取り付けてあるか		
取り扱い上の注意事項	運転者は杭打ち機及び杭抜き機運転の特別教育修了者であることを確認し、機械にその者の氏名を表示する			
	組み立て、解体、移動は「作業指揮者」を選任し、作業させる			
	定めた信号・合図を確認の上、運転させる			
	アースは規定の電線で確実に取らせる			
	運転者にキャプタイヤケーブル、油圧ホースが損傷しないよう養生させる			
	モーターが過熱したときは、冷却するまで作業を一時中止させる			
	運転者が運転位置を離れるときは、電源スイッチを切らせる			
	自主検査または点検により異常を認めたときは、速やかに補修その他の必要な措置をする			

足場板受け台日常点検表

時期	部材等	チェックポイント	良否	改善事項
架設中 直後		各部材及び接合箇所にて破損や著しい変形はないか		
		足場板は幅 20cm 以上、厚さ 3.5cm 以上、長さ 3.6m 以上のものを使用しているか		
		開き止めは所定の開きを確保しているか		
		脚部は滑り止めがあるか		
		足場板はほぼ水平になっているか		
		足場板の支点に止め木を取り付けるか、または緊結しているか、もしくは 3 点支持としているか		
		「天秤」になるおそれはないか		
		受け台の据付け間隔は 1.5m 内外としているか (足場板のスパンが長い場合、2 枚重ねとしてもよい)		
		足場板は架台の最上部から 2 段目以下の横棧に架け渡しているか		
		板の隙間は 3 cm 以下であるか		
		継ぎ目は支点の上で重ねられているか (重ね代 20cm 以上)		
		足場桁として角材などを使用する場合には縛ってあるか		
		電線が架台に接触していないか		
		高さ 2 m 以上の作業の場合、手すりを設けるか、または安全帯を使用しているか		
	無理な姿勢にならないように、適当な高さの受け台を使用しているか			
	移動の場合には、作業員を降ろしてから移動しているか			

足場日常点検表 (共通事項)

時期	箇所	チェック項目	良否	改善事項	
架設前	足場板	幅 20cm 以上、厚さ 3.5cm 以上、長さ 3.6m 以上であるか			
		節、傷、虫食いなどが大きくないか			
		腐食、ひび割れがないか			
		木目の具合は悪くないか			
	架設中 直後	架設通路 登り棧橋 踊り場	丈夫な構造であるか		
			通行に十分な幅があるか		
			勾配は 30 度以下であるか		
			勾配が 15 度以上の場合、踏み棧があるか (間隔 35cm 内外、等間隔)		
			踊り場の広さと位置は適当か (踊り場の踏み幅 1.8m 程度、高さ 7m 以内ごと)		
			高さ 90cm 以上の手すりがあるか		
架設中 直後	作業床 通路	手すりにトラ模様がついているか			
		幅木及び中棧がついているか、または金網、柵などで覆っているか			
		構台に材料を置く場合、最大積載荷重を表示し、超過しないようにしているか			
		構築物への渡り棧橋はあるか、また、手すりがついているか			
		作業床は全面に敷き詰めているか			
		2 m 以上の高所作業 (作業床の端、開口部等を除く) では、足場等を組み立てて、作業床を設けてあるか			
		丸太足場または単管足場の作業床、通路には手すりがあるか			
		作業床または通路 (幅 40cm 以上) として十分な幅が確保されているか			
		板の隙間は 3 cm 以下であるか			
		足場板が浮いているところはないか			
架設中 直後	墜落防止 落下物防 護	足場板 (長さ 3.6m 以上、幅 20cm 以上、厚さ 3.5cm 以上) を用いて作業に応じて移動させる場合、以下の措置を講じているか ① 3 以上の支持物に架け渡すこと、② 「天秤」にならないこと、③ 長手方向の足場板は支点の上で重ねること (重ね代は 20cm 以上)			
		足場板は 2 以上の支持物に取り付けてあるか (作業に応じて移動しない場合)			
		作業床の最大積載荷重を定め、表示しているか			
		通路、作業床には墜落防止の手すり、柵、囲い、覆い等があるか			
		十分な作業床がない場合、防網を張り、安全帯を使用しているか			
		朝顔養生は、次の事項を満たしているか ① 水平距離で 2 m 以上突き出す、② 水平面との角度を 20 度以上とする、③ 最下段の防護柵は 10m 以内の位置に、20m 以上の場合は 2 段以上設ける			
		養生金網 (または防災シート) は、次の要件を満たしているか ① 亀甲網呼称 16 以下、亜鉛メッキ鉄線 0.9mm 以上、② 網目の不揃い、破れ、裂け傷、編み外れ、織り外れ、腐食等の欠点がないこと			
		養生金網の取り付けは十分か、次の要件を満たしているか ① 最上部の取り付けは 30cm 以下の間隔、② 最下端はめくれのないように取り付けること、③ 金網を相互に 15cm 以上重ね合わせ、30cm 間隔で千鳥に閉じ合わせる			

単管足場日常点検表①

時期	部材等	チェックポイント	良否	改善項目
架設前	鋼管	鋼管規格品であるか		
		規格品外であるときは、定められた強度（材質、肉厚）であるか		
架設中直後	建地	建地は傾斜していないか		
		間隔はよいか（桁行き 1.85m以下、梁間 1.5m以下）		
		浮いた建地はないか（ベース金具は針止めしているか）		
		沈下または滑動のおそれはないか（敷板、敷角、根がらみの使用）		
		接続部または交差部の付属金具はよいか		
		継手は「乱」になっていないか		
		開口部等は 2 本組みなどによって補強されているか		
架設中直後	布腕木	布の高さはよいか（地上第 1 の布 2m以下）		
		腕木の間隔は広すぎないか（間隔 1.5m以下）		
架設中直後	補強	壁つなぎは十分にに入れてあるか（垂直 5m、水平 5.5m以内）		
		鋼管、丸太など、強固な材料を用いているか		
		圧縮材は十分に利いているか（引張材との間隔 1m以内）		
		筋かいは十分か		
		鋼管の接続部または交差部は、付属金具で確実に緊結してあるか		
感電防止		架空電線は近接していないか		
		仮設配線の方法は適切か		
		仮設配線のアースはよいか		

単管足場日常点検表②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
鋼管の材質	鋼管材のへこみ、曲がり、変形、サビはないか		
	足場材として決められたものを用いているか		
建地、布の組み立て	建地の間隔はよいか		
	建地は垂直か		
	架空電路との間隔、養生はよいか		
	ベース金具、敷板、敷角、根がらみ等建地の脚部はよいか		
	建地の高さが 31m以上の単管足場では、下方部分は 2 本組みになっているか		
	建地の継手金具はよいか		
	布は水平か		
	布は継手金具を使用しているか		
	布、腕木の緊結は専用金具（クランプ）を使用しているか		
	布、建地、腕木の緊結に緩みはないか		
	筋かいは完全か		
	枠組み足場の布枠の取り付けはよいか		
	出入口、開口部の補強はよいか		
壁つなぎ	壁つなぎの垂直方向、水平方向の間隔はよいか		
	壁つなぎは直角水平に取り付けられているか		
	壁つなぎの強度は十分か		
	引張材を同一箇所（または 1m以内）に取り付けてあるか		
手すり・幅木	壁面仕上げ時等での壁つなぎの盛り替え準備はよいか		
	手すりの高さが 75cm 以上あるか、幅木はあるか（高さ 90cm 以上の場合には中棧があるか）		
	枠組みの場合は交差筋かいの取り外した箇所はないか		
	手すりの緊結はよいか		
	幅木、中棧は取り付けが完全か		
床材	踊り場、通路等の突き当たり箇所の手すりが落ちていないか		
	著しい割れ、虫食い、節、木目の傾斜はないか		
	床幅は 40cm 以上、板の間隔は 3cm 以下であるか		
	3 点支持になっているか、滑動防止はよいか		
	重ね合わせ、腕木上になっているか		
登り棧橋	使用目的違いのパネル・ベニア等を使用していないか		
	床材の脱落や破損はないか		
	滑り止めはよいか、釘は浮いていないか		
養生	手すり、幅木はよいか		
	朝顔の取り付け角度、足場との隙間等はよいか		
	垂直防網の取り付けはよいか		
	垂直防網の高さはよいか		
	水平防網の隙間はないか		
防網の重ね代はよいか			

丸太足場日常点検表①

時期	部材等	チェックポイント	良否	改善事項
架設前	丸太	丸太の長さ、太さは適当か（径6cm未満は単独使用不可）		
架設中 直後	鉄線	太さは適当か		
		柔らかくなましてあるか		
架設中 直後	建地	建地は傾斜していないか		
		間隔はよいか（建地間隔2.5m以下）		
		建地の深さは60cm以上（根入れは足場の高さ・地盤の状態を考慮して30~60cm程度）とするか、根がらみによって下部を固定しているか		
		沈下または滑動のおそれはないか（皿板、根がらみ、転がし丸太の使用）		
		重ね合わせ、突き合わせ継手の重ね代または添木などは十分か（重ね合わせ継手の場合には1m以上を重ねて2箇所以上で縛り、突き合わせ継手の場合には2本組み建地とするか、1.8m以上の添木を用いて4箇所以上で縛る）		
架設中 直後	布	布は水平か		
		布の継手はスパンの中央にないか		
		第1の布は3m以下になっているか		
		継手は「乱」になっていないか（重ね合わせ継手は1m以上重ねる）		
		最上部はパラベットより上がっていないか		
架設中 直後	腕木	腕木は水平か		
		腕木の間隔は広すぎないか（腕木は建地ごとに取り付け、積載荷重が大きいときは中間にも入れる）		
		腕木は不足していないか		
架設中 直後	丸太の緊縛	建地、布、腕木などの接続部及び交差部は、堅固に縛ってあるか		
		ねじ切れはないか		
		番線の末端は折り曲げてあるか		

丸太足場日常点検表②

区分	チェックポイント	良否	改善事項
丸太の材質	割れ、虫食いはないか		
	木皮を取り除いてあるか		
	著しい損傷、変形、腐食はないか		
	径は十分か		
建地、布の組み立て	建地の間隔はよいか（2.5m以下）		
	建地は垂直か		
	建地の継ぎ手は1m以上重ね、2箇所以上で縛ってあるか		
	建地の突き合わせ継ぎ手は2本組みか、または1.8m以上の添え木を用いて4箇所以上で縛っているか		
	布は水平か（1段目：3.0m以下、2段目：以上1.5~1.6m間隔）		
	布、腕木の間隔はよいか		
	建地、布、腕木の緊結（番線）の緩み、切れはないか、間隔、角度はよいか		
	筋かいは強度的に十分か 出入口、開口部の補強はよいか（なべつりなど）		
壁つなぎ	壁つなぎの間隔はよいか（垂直：5.5m以下、水平：7.5m以下）		
	壁つなぎは直角水平に取り付けているか		
	壁つなぎの強度は十分か、引っ張り材と圧縮材の間隔はよいか		
	窓枠の取り付け時に壁つなぎを外さないですむか 壁面仕上げ時等での壁つなぎの盛り替え準備はよいか		
手すり・幅木	手すりの高さは75cm以上あるか、幅木はあるか（高さ90cm以上の場合は中棧があるか）		
	手すりの緊結はよいか		
	幅木、中棧は取り付けが完全か		
	踊り場、通路等の突き当たり箇所の手すりは落ちていないか		
床材	著しい割れ、虫食い、節、木目の傾斜がないか		
	床幅は40cm以上、板の隙間は3cm以下であるか		
	3点支持になっているか、滑動防止はよいか		
	はねだし部分は10cm以上、または足場板の長さの1/13以内か		
	重ね合わせは腕木上になっているか		
	固定されているか 使用目的の違うパネル、合板等を使用していないか		
登り棧橋	床材の脱落や破損はないか		
	滑り止めはよいか、釘が浮いていないか		
	手すり、幅木はよいか		
養生	朝顔の取り付け角度、足場との隙間等はよいか		
	垂直防網の取り付けはよいか		
	垂直防網の高さはよいか		
	水平防網の隙間はよいか		
	防網の重ね代はよいか		

枠組み足場日常点検表

時期	部材等	チェックポイント	良否	改善事項
架設中 直後	主枠	枠組みは傾斜していないか、敷角は水平か		
		脚部の滑動または沈下はないか		
		結合部の緩みまたは脱落はないか		
架設中 直後	水平材	水平になっているか		
		所定の位置に完全についているか、布枠を各層に取り付けられない場合、最上層及び5層以内ごとに水平材があるか(枠組み足場では水平材でも可。ただし止め金によりは理財に固定すること)		
		最上部はパラペットより上がっているか		
架設中 直後	補強	壁つなぎは十分にに入れてあるか(垂直方向9m、水平方向8m以下)		
		梁枠及び持ち送り枠は、水平筋かいなどによって横振れ防止の補強が行われているか		
		筋かいは十分か		

つりたな足場日常点検表

時期	部材等	チェックポイント	良否	改善事項
架設中 直後		つり材は番線ではなく、セイフティチェーンまたはワイヤロープを使用しているか		
		つりワイヤロープは素線が著しく切断しているもの、直径が減少しているもの、キンクしているもの、著しい形崩れまたは腐食があるものを使用していないか		
		つり鎖(つりチェーン)は伸び、リンク断面の減少、亀裂のあるものを使用していないか		
		つりたな足場は、鉄骨建方の進み具合に並行してして組み立てを進めているか、墜落、飛来落下防止の設備は十分か		
		つりワイヤロープ、つりチェーンなどは確実に取り付けられているか		
		つりチェーンは、あらかじめ各梁にその必要数を計画配置するか、できれば鉄骨建方前に地上で配置しているか		
		桁の間隔は1.8m以内か、また、つる高さはよいか(通常、梁下40cm~60cm)		
		桁の外部への突き出しは1m程度伸ばし、突き出した先端を揃えてあるか、また、足場板の滑り止め(うわおこし)を設けているか		
		突き出した水平足場の端部等に手すりが設けられているか		
		仮置きされた足場材は、荷崩れしないように取り出しているか		
		交差部は鉄線、継手金具などで結束されているか		
		緊結作業は、親綱を設置し、安全帯を使用して行われているか		
		作業床は、梁の両側に設け、幅は40cm以上とし、隙間はないか、また、離れは適当か		
		作業床は転位し、または脱落のないような措置を講じているか		
		動揺防止の措置はよいか		
		つり足場の上ではしごや脚立を使用していないか		
材料を積み置くところは積載荷重を表示し、超過しないように注意しているか				
作業床の積載荷重を作業者に周知させているか				
安全ネットと落下物防護網を張っているか				